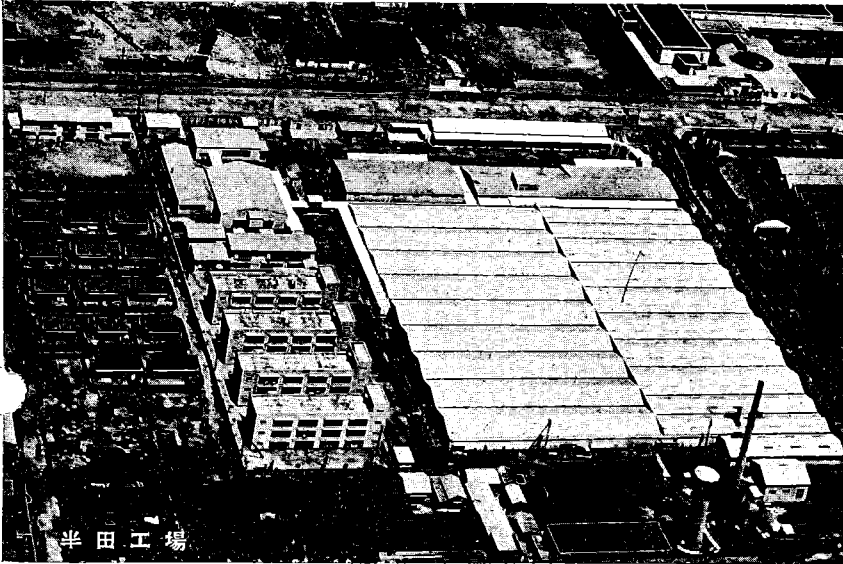


營業種目

綿糸・スフ糸・合織糸
織物並びに加工



半田工場

愛知紡績株式会社

取締役社長 小杉仁造

本社・名古屋市中区南園町2～4
電話(20)2111(大代表)

工場・安城・名古屋・半田・常滑
営業所・東京・大阪

1 9 6 3 年 に 期 待 す る

日本ハンドボール協会会長

式 場 隆 三 郎

一九六一年と六二年は、わが日本ハンドボール協会の歴史に特筆すべき大きな出来ごとが数々あった。いまそれらの輝かしい業績をふりかえってみる暇はないが、六三年に期待をかけるにはその反省も必要である。多年の努力がようやく実をむすんで、世界ハンドボール界の一流国に伍してゆける地位を確保できたことは嬉しい。しかし、それだけに責任は重く、使命は大きい。われらはここに協力が一致、わが国のハンドボールがさらに向上し、充実することとに全力をあげねばならぬ。

六三年はさらに多くの計画がたてられている。その一つを立派になしとげたい。夏にはスイスにおけるワールドの世界選手権大会がひらかれ、わがチームの参加も決定している。諸外国チームとの交流もすすめられ、一層多忙な年になると思う。一方国内ではますます組織を充実し、技術の向上にも励まねばならぬ。未開拓の地方への進出、普及をはかり、在来のところには強化対策を樹立したい。ハンドボール関係者のこの上とも厚い友愛と協力によって新しい年を十分意義あらしめたいものである。

ハンドボール「第12号 目次」

巻頭言「1963年に期待する」 式場隆三郎 (1)

国際情勢と欧州の近況・高嶋 洵 (2)

「国体7人制の波紋」

山口国体から全種目7人制 鶴尾武治 (4)

7人制一本化に近づく 杉山 茂 (6)

学生代表、欧州遠征 杉山 茂 (8)

1962年10大ニュース (11)

17回国体

天皇杯は愛知、皇后杯は熊本が優勝

一般男子・大崎電気が二連勝 (12)

一般女子・愛知紡連勝ならず (13)

高校男子・神代、桜台にまた苦杯 (14)

高校女子・菊地農蚕が初優勝 (15)

王座決定戦、芝工大5度目の優勝 (18)

東西対抗戦、東軍FW速攻の勝利 (19)

生関東リーグ、芝工大、王座奪回 (20)

学関西リーグ、同大5度目の優勝 (21)

東海リーグ、中京大の好調続く (22)

中四国リーグ、広商大好守に安定 (23)

技術研究室(4)

基礎を中心とした合宿計画 松本重雄 (26)

高校選抜韓国で5勝1分 (22)

話題のチーム「神代高の巻」 (23)

「菊地農蚕の巻」 (23)

連載第三回・ハンドボール球史 (24)

戦前の日独対抗・東西対抗 (24)

楽 書 帖 (16) 投 書 欄 (32)

時 評 (16) 質 問 欄 (32)

地方だより (30) 編集後記 (32)

体育研究室から

ハンドボール選手の体力(2) 山本隆久 (28)

表紙写真：第五回全日本学生選手権大会決勝芝工大対日体大戦から：宮城県協会編島富造氏から送付されました。

国際情勢と欧州の近況

日本ハンドボール協会理事 高嶋 湧

一九六二年は、日本にとっても、また国際ハンドボール連盟(I.H.F.)にとっても、多忙な年であった。

それは、夏ルーマニアの首都ブカレストを中心とした女子七人制世界選手権大会の実施であり、また秋スペインの首都マドリードにおけるI.H.F.通常総会の開催であった。

この二つの大きな国際的集りに参加した私は、自分の目で見、かつ耳で聞いた国際情勢や、特にヨーロッパ・ハンドボールの現況を報告したいとおもう。

国際情勢について

加盟国の増加

ハンドボールが年々歳々遼原の火のように、世界各国に拡がっていることは、既に過去何回も報告したが、それは既加盟国の国内競技人口を増すことだけにどまらず、未開荒地に対しても、極めて積極的に行なわれている。

その当然の結果として、今年の年次通常総会では、チュニジア・象牙海岸、セネガル、カナダ、シリア、アメリカ合衆国の各協会が、正式にI.H.F.のメンバーとして加盟し、その数は三十四ヶ国に達した。

その他にも、加盟は承認されなかったが、ハンドボールが根を下し、活躍を続け、次回総会には、恐らく承認されるだろうと予想されるものが、カメルーン、オーストラリア、ブルガリア、イギリス、トルコ、マダガスカル、メキシコ、オランダ領西インド諸島等が続々と続いている。特にブルガリアは、I.H.F.執行部の特別の計らいで、既に今冬行われるスウェーデンの学生世界選手権大会に、出場することになっている。

しい現況の中に、各国主眼は、歴史の古い競技に挑戦する為には、国内における競技人口(ハンドボール)をふやす以外に、方法はないとの一致した意見をもっている。

この問題については、私もあらゆる機会を捉えて、各国の主眼部の人々と意見の交換をして来たが、競技人口増加対策の問題になると、例外なく話は七人制十一人制の問題に発展して行くのが常であった。I.H.F.の執行部も、この問題については、重大な岐路に立たされているとの感を深くした。

参考までに、I.H.F.への正式登録競技人口は、チーム数

男子 三八、一四七
女子 一〇、九〇五
ジュニア 二五、六四八
計 七四、〇〇〇チーム

競技者数

男子 六三一、一〇六
女子 一七四、三七五
ジュニア 五三六、四二〇
計 一、三四一、九〇一名

尚右の数字には、前述した新加盟の六ヶ国及び、回答のない韓国、エジプト、モロッコ等は含まれていない。

急激な発展と東欧圏

東欧諸国が近年急速な発展を遂げ、且つハンドボールに対して、異常なまでの情熱を示している。これは、ルーマニアの異常なまでの成功に刺激されていることが一つと、他の一つは、ソ連邦の参加である。

ルーマニア・ハンドボールの歴史は、ドイツと共に、世界で最も古いものの一つである。それはルーマニアの北西部であるヴラシヨフヤ、シビウ地方に、ドイツの開拓農民が移住したときから始まるといわれている。

それが近年にいたり、国家のばく大な援助と、きびしい訓練により世界に前例のない成功(男子七人制・女子十一人制・女子七人制の世界選手権者、男子十一人制第二位)を修めた。ルーマニアにおいては、文字通りハンドボールが国家第一のスポーツであり、ハンドボールの代表選手は、国家の英雄であることは、東欧諸国における他のスポーツのそれと異なるといえる。

それが次第にチエコスロヴァキア、ハンガリー、ユーゴスラヴィア、ポーランド等を刺激し、ついに近來ソ連邦をも、ハンドボールを除いてはスポーツを考へられないところまでに開拓したのである。

十分な準備を完了したソ連女子チームは、七月のブカレストにおける第二回女子七人制世界選手権大会に、初出場した。これはソ連邦のハンドボールにとって初めての国際大会進出であった。しかしながら結果は、ハンガリーに次いで第六位に甘んじた。

I.H.F.公報第三六号は、このことに触れ、あちこちでその力量が称えられ、ダークホースとして位置づけられていたソ連チームのプレーを見ることには多くの関心もたれていた。ドイツに対する幸運な一勝と、明白な四敗という結果は、この予想を裏切った。

ヨーロッパの強力チームとの定期的な交流が、国際的に不可欠な経験をもたらすものであるというソ連男子チームに關して言われている見解が、女子選手についても同様に見えることである。と言明している。

しかしながら、このこととは別に、私

の直接触れた感じでは、今後の東欧諸国は、ソ連の強大な政治的分野と、ルーマニアの異常なまでの技術的成功を両輪として、世界のハンドボール界に君臨する日も、そう遠くないような気がする。

競技人口の増加案

このことは、国際的な集りて、各国主脳と会談するときに、きまってきた共通の話題の一つである。国内競技人口を、どうしたら最も早く、且つ効果的に増加出来るかを、真剣に考えている。

七月渡欧の際には、ドイツ協会の理事長ピリング、及び既に有名な指導者であるケンパ、ルーマニアのツドル、チェコスロバキアのポシュニク等と、また九月にはフランス協会理事長のピカール、会長のプチモンゴベル、I.H.F.会長のパウマン、理事長のワグナー、会計のリンケンパーガー等々と話し合つてみたが、結局はその国々の事情の外に、七人制か十一人制かの問題が常に議論の焦点になつてゐる。どここの世界にも、古いものへの執着と、新しいものへの魅力が同居しているのはやむを得ないことだらうと思う。

しかしながら、結論的には左記のような要素を備へることが、スポーツが大衆に愛されかつ、興味をもたれる基本條件であることの意見の一致はみただのである。

- a スピード感が溢れていること。
b スリルにとんでゐること。
c 手軽にゲームが出来ること。

11人制か

既に何回も繰返して述べたように、この問題は、極めて慎重な討議と、真剣な構想をもつてしても、尚且つ結論を出すことは難しい。しかし他のいろいろな事象が、往々にして理論よりも、大衆の行動や、実践が

先行すると同じように、ハンドボールにおいても、専門家の理論をよそに、選手や大衆は急激に七人制へと移行しているのは、まぎれもない事実である。しかもその移行のスピードは、年一年と加速度を加へているように感じられる。昨年三月西ドイツ・ドルトムントにおける男子七人制世界選手権大会決勝や、本年七月ブカレストにおける女子七人制の決勝等は、それぞれ二万人以上の観衆が詰めかけたことを見ても、このことは実証されるおもう。

そしてこのことは、最近における最も大きな国際情勢の変化であり、前述のI.H.F.正式加盟国三十四ヶ国のうち、十人制実施の国は、わずかに、西ドイツ、東ドイツ、スイス、オランダ、ポーランド、イスラエル、ハンガリー、日本、韓国ぐらいとなつてしまつた。

欧州の近況について

ヨーロッパの近況と特別に項目を与へられたが、ヨーロッパのハンドボールは即ち世界のハンドボールの大半を占めることは、先刻ご承知のことと思う。したがつて前述の国際情勢は、そのまま、ヨーロッパにも当てはまる訳で、ここで改めて取り上げることを、省略する。その代り最も親しい二、三の国々の近況を紹介し、これにかゝることとする。

西ドイツ

いつでも兄弟のような親しさで接してくれるドイツ人。そして相変わらず世界第一の強大な組織を誇るドイツハンドボール協会は、フ

ァイク会長、ピリング理事長の統率のもとに、一糸みだれない活動を続けている。歴史が古いだけに、主脳部役員も年配者が多く、大体がベルリンオリンピック時代の選手が中心だ。あの世界的に有名なケンパ氏クラス(四十歳代)でも、まだまだ使い走りの状態である。組織が大きいだけに、やることも大きく複雑で、一例を挙げれば、私が本年女子選手をつれて滞在中、日独対抗の女子の試合を行うかたわら、男子の第二ナショナルチームは、セントガレン(スイス)でスイスとの国際試合を行つており、一方第一男子チームは、ウィーンでの国際試合に遠征しているといった調子。どこに行つても、かつてハンドボールの選手であつたと誇らしげに自己紹介するオデチャン・オパチャンがうようよ。ハンドボールつて、どんなことをするんですか、なんて聞く人は、全国民の中に一人も存在しないと考へて、まづ間違ひはない。日本と同様に、冬季七人制を行い、夏季に十一人制を実施している。

フランス

ここには本協会ヨーロッパ駐在理事の、河内鋭夫・光子(てるこ)夫妻が、フランス協会内利かせていくられる。したがつて、ヨーロッパ遠征の選手団は、常にパリを根拠地にするようになる。

会長のプチモンゴベルさんはフランスN.O.C.の大家、一九六八年のオリンピック誘致に大奮闘をしており、その際は、ハンドボールを入れるから安心しろ、と慰めてくれた。但し七人制だぞ!とつけ加へることを忘れなかつた。理事長のピカール氏は、本来十一人制支

持者であるが、彼の手によつてフランスは、七人制一本に統制された。去る九月上旬の一夜、パリーの街角のレストランで、この問題について意見の交換をしたが、彼は

a フランスは、現在まだ普及の途上にあること、普及させるためには、七人制以外に方法が考えられない、と、自信と情熱をもつて言い切つた。

彼の理想と、情熱の現れとして、昨年度男子は六位に入賞した。しかし女子のレベルは未だ低く、日本と比較すれば、三、四年の開きがあるようにおもえる。

スカンジナビア

最も早く七人制に切り替へた。天候と地形によるものと考えられるが、既及の段階を終り、国際的上位のレベルへの進出をねらつてゐる。

ヨーロッパにおける最近の大会

- a 第二回女子七人制世界選手権大会(オランダ)
b ユーロカップ(男子七人制)
c ユーロカップ(女子七人制)
d 世界選手権(男子七人制)
e ユーロカップ(女子七人制)

山口国体から全種目7人制

教職員の部の新設有望

鴛尾 武治

(共同通信社)

日本ハンドボール協会は10月23日、倉敷市で全国評議員会を開き、「第18回国体（山口）の一般男子、高校男子の11人制を廃止し、7人制を行なう」ことを明らかにした。（注）全日本総合全日本学生、学生リーグおよび全国高校は11人制。これは協会内部からの要望と、昨年、ことしの二度のヨーロッパ遠征で、7人制がさかんであること、11人制がすたれていること、スピードがあり、観客の動員が簡単であることなどが、7人制に踏み切ったものである。

満場一致で7人制

▽：第17回国体（岡山）は10月21日から岡山県下で開かれた。高校は22日から一斉に始まり、ハンドボールも倉敷市の四コートで行なわれた。22日の競技は一般男子、一般女子、高校女子の三種目で、会場には多数の観客が集まった。ところが一般男子（11人制）の会場には観客が集まらず、7人制の女子のゲームに集中した。これは7人制がスピードがあり、スリルに富んでいるので観客をひきつけたものである。協会は国体開会の前に東京で常務理事会を開いて、7人制の切り替えについて協議してき

た。日本のハンドボールを全部7人制にすることは時期尚早という意見も出て、結局国体からいちばん先きに手をつけようという結論に達した。そこへ22日の競技を見て、11人制はまったく見向きもされず、7人制の人氣が圧倒的に多かった。このため協会は10月23日評議員会の議題にこの7人制を提案した。席上高嶋理事長は

① ファンのセンスはゲームの見やすい方へ行く。

② 一般男子の場合、練習不足によるコンビのまささから個人プレーに走りがちである。これでは11人制の妙味がな

が簡単である。

⑦ スピード、スリルがある。

と説明した。同評議員会は満場一致で賛成し、第18回国体（山口）から全種目7人制実施が決まった。事務当局は37年1月の全国評議員会までに実施案を作成し承認を得る運びとなった。

ワク内(参加)て操作

▽：山口国体から7人制になると、参加チーム、参加選手数はどうなるのか。国体要項に決められた岡山国体の参加人員は次のとおりである。

- ③ ヨーロッパは11人制が後退している。
- ④ 中学生の大半は7人制に集まり、11人制を敬遠している。
- ⑤ 7人制は攻撃防備を一緒にやる。
- ⑥ 観客が集まることによってハンドボールは普及する。観客動員は7人制の方が

(岡山国体参加人員)

一般男子	人 チーム 13 × 32 =	人 416
一般女子	11 × 10 =	110
高校男子	13 × 12 =	156
高校女子	11 × 10 =	110

チーム 人
計 64 = 792

岡山国体の参加人員792人が山口国体にも適用されるとなれば、全種目7人制だから岡山国体の64チームから8チームふえて72チームとなる。この72チームはどういう形で配分されるか。これが大きな問題である。配分方法はいろいろある。

- ④ 教職員を新設、5種目の参加チームを各14チームとする。
- ⑤ 一般男女を15チーム、その他を14チームとする。
- ⑥ 現行の4種目のままとする。
- ⑦ 一般男女を多くする。
- ⑧ その他

	A案	B案	C案	D案	E案
一般男子	14	15	18	27	21
一般女子	14	15	18	15	15
高校男子	14	14	18	10	12
高校女子	14	14	18	10	12
教職員	14	14	0	10	12
計	70	72	72	72	72
人員	770	792	792	792	792

① A案の教職員の新設はハンドボールの底辺を広げる意味で絶対必要なことである。小、中学校生徒、競技人口をふやすには教職員の開拓にかかっている。現在全日本教職員選手権大会があるが、参加費用はすべて自己負担となっている。これが国体参加になると都道府県の費用でいい。これが教職員にとっては魅力である。また7人制なので軽い気持でハンドボールに飛び込んでくることもじゅうぶん考えられる。さらに勤務先の学校の体育館で練習できるし、7人制なので人が集まりやすい。以上のように教職員への普及は容易であること。ただ難点はA案の場合現行の参加人員のワクを下回ることである。

② 参加人員のワクをまもるなら、残りの2チームを一般男女にふり向ければよい。

③ 教職員の部の新設が時期尚早なら、国体委員会の承認を得るまで、参加人員のワクをそのまま生じて四種目とも18チームにする。

④ D案は国体が国民の体育のため、社会人体育のためがあるなら一般男女を優遇すること。高校、教職員を最低に抑えて一般男子27同女子15と

図(2)

	A(5種目)案	B一般男女案	C(4種目)案	D(一般男子)案	D(一般女子)案	E(一般男子)案	E(一般女子)案	高校教員案
北海道	1	1	1	1	1	1	1	1
東北	1	1	2	3	3	4	2	2
関東	2	3	2	5	2	4	2	2
東北	2	2	2	3	3	2	2	1
近畿	1	1	2	2	2	2	2	1
中国	2	2	2	4	1	3	1	2
四国	1	1	2	2	1	2	2	1
九州	2	2	2	3	2	2	2	1
開催地	1	1	1	1	1	1	1	1
チーム数	14	15	18	27	15	21	12	

(図2)のうちB案の関東3を、東京1、その他の県で2ということも考えられる。

とくに東京の一般女子は大崎電気、レナウ工業、日体大、それに37年4月にはジェーキーシンが発足する。東京は日本で最大の激戦地となる。大崎電気は37年に埼玉県に工場を新設するので、激戦地の東京都を離れて埼玉県から出場することもあり得る。実業団チームは日本ハンドボール発展のためにチームづくり努力し、そして国体をめざしているのだから、協会としてもこの点をじゅうぶん考えてチームの割り当てをすべきだと思う。東海地区に愛知紡(愛知)、田村紡(三重)、大阪にレナウ工

業がある。実業団育成の大きな目標をかかげているのだから、東京都、愛知県、大阪府の三都府県を一地区として認める方法もある。とにかく山口国体から実施するのだから、私案よりもさらにすばらしい試案―実施案が出ることを期待したい(11月15日記) 稲石桜台高監督(愛知)の話 わたしは賛成できない。第一に11人制と7人制とは試合の内容、性格が違う。インターハイをとるか、国体をねらうかといえば、やはりインターハイである。

佐野神代高監督(東京)の話 インターハイが終わって一週間後に国体予選だ。こうなるといままで11人制の選手を、すぐ7人制に切り替えなくてはならない。技術的にむずかしい。理想的なのは11人制、7人制の二チームを持つことだ。神代高としてはどちらを選ぶかはこれからゆっくり考える。今野大崎電機監督(東京)の話 実業団チーム育成のためには7人制がいい。うちのチームは11人制が主体なので、国体の7人制にはちょっと困っている。全日本総合(11人制)から国体予選まで期間がない。こうなると年次計画をたてて、両方やれる選手を養成しなければならぬ。

小袋福岡県理事長の話 7人制には賛成です。実業団を育成するには7人制がいい

し、人も集めやすい。だれでもとび込めるし、ハンドボール人口をふやす近道でもある。試合時間は短く、グラウンドも小さくていい。さらに室内でもできるのが魅力だ。

若崎国体審判長(神奈川)の話 倉敷の国体を見て、7人制にすばきだと痛感した。クラブチームを見ると個人プレーが多く、11人制本来の走ることを怠っている。これは練習不足と、コンビネーションがとれないからだ。試合におもしろさがない。倉敷のゲームで7人制にはファンが山のように集まる。これはスピードがあってもしろく、グラウンドが狭いから見やすい。逆に11人制はファンが少なく、見にくい。評議員会で7人制と決まったから、山口国体はさらによくなると思う。

渡辺大崎電気社長の話 全日本総合選手権(11人制)の日程を一ヵ月繰り上げれば、国体予選までには7人制の練習がじゅうぶんできる。

× × × × × × × ×

7人制一本化に近づく？

影響大きいヨーロッパの動き

杉 山 茂

(NHK名古屋)

10月23日倉敷で開催された全国評議員会は、来年山口で開催される第18回国体のハンドボール競技は男子二部門も7人制で行うことを決めた。7人制一本化という問題が内外で大きな注目をあびているとき、国体を7人制に切り替えた。これは日本のハンドボール界のこれからの道を暗示しているように、単に国体の内容が変わったというだけの問題ではなさそうである。

ハンドボールといえば、サッカーの逆と説明していた時代はもう昔の話。いまのハンドボールは昔からの11人制と、最近では7人制を主に室内で行なうと説明しなければならなくなった。

ところが本家ともいふべき11人制が、近ごろ、新興の7人制にどうも押され気味。というよりは指導者や協会の首脳者、それにプレーヤーまで新興の7人制を支持する傾向にある。これは国際的にも、国内的にも強くなってきた。とくに北欧諸国でこの傾向が濃い。7人制を支持するのは、サッカーが熱狂的な関心を集め、ことにプロサッカー、セミプロサッカーが10万を越すファンを集めている実情を真のあたりで見ているからだ。ワールドスポーツとしてハンドボールは、サッカーの魅力に勝てそうもない。これが7人制を興隆させる大きな原因となっているわけだ。

しかも、7人制はダイナミックだ。スピードもある。スリルもある。近代スポーツの持つ条件にまさるにびたりである。ハンドボールは11人制よりも7人制の方がおもしろい。「見た目」のよさも手伝って、ヨーロッパ各国では、室内スポーツとして7人制ハンドボールに力を入れてきた。その人気と関心のほどは、世界選手権に出場した日本の女子選手の手口からもうかがえる。(本誌前号座談会参照)

一挙に陽の当たるスポーツに

こうした国際的な傾向は、当然のように日本のハンドボール界にも伝わって来た。まして、日本のスポーツ界にあってこれまでのハンドボールは、かならずしも「陽の当たる場所」にはいなかった。だから7人制を成長させるといふムーブは、ヨーロッパ各国よりも、条件がそろっていた。

日本スポーツ界でハンドボールがマイナー・スポーツに甘んじなければならぬ理由は、スポーツとして名乗りをあげた時期があまりにもおそかったのである。日本ハンドボール協会が日本体育協会に加盟を承認されたのは昭和13年5月。

すでにこのとき、ボールゲーム(フィールドスポーツ)はサッカー、ラグビー、ホッケー、バスケットボール、バレーボールなどがあつた。サッカー(日本蹴球協会)が創立された大正10年から20年近い歳月が経っていたのである。この出おくれは、日本におけるハンドボールの宿命となつてている。現在でも、一般の支持が少くない。スポーツジャーナリズムの関心が薄いといつた具体的なハンディキャップ。オリンピック東京大会の正式種目からどたん場ではずされてしまうという悲運さえ招いた。

話は横道にそれたが、ともかく、日本でも7人制の登場の早い、ハンドボール界は11人制か、7人制かの問題に多くの関心が集まった。当初の「あくまで11人制が主、7人制が従」から、「両者の併行」さらに「女子、中学は7人制一本化」へと進んだ。遂に「7人制一本化説」まで表面に出る急速な変化を見せてきた。

日本で7人制が支持されるのは、チーム増加が容易なこと(普及面)、11人制が中盤戦の攻防のなさに比し、7人制は勝敗の興味、試合内容の興味も一般的である。しかも高度の技術、体力、スピードが必要なこと(技術面)の二点が主である。

7人制登りらしいチーム数が増えた。これは事実である。

とくにハンドボールに実業団が生まれたのは7人制によるところが大きい。7

人制が無ければ、実業団が現在のように、短時日に軌道に乗らなかつたのだから。

観衆が集るのも魅力

技術面としてあげた理由は簡単にいえば、「見た目」のよさである。7人制ハンドボールはおもしろいという感じ方は、昭和29年に大阪で最初に全日本総合室内選手権大会が関かれたときから、スポーツジャーナリズムや一般の間で起こ

っている。「観衆が集まる」というのも7人制の魅力の一つなのだ。こうしてみると、日本ハンドボール界の将来性という点で、早い時期に7人制に一本化してしまつた方が得策ではないかの考え方が当然のように生まれて来る。

決断鈍らす11人制の伝統

しかし日本にも25年にわたる11人制の

学連も7人制(秋)採用をきめる

全日本学生ハンドボール連盟では、11月23日の全国総会で来年度からこれまで11人制のほか7人制の採用を決定

- 一、春の公式戦(リーグ戦など)は11人制
- 一、7月に11人制の全日本学生王座決定戦開催
- 一、秋の公式戦(リーグ戦など)は7人制
- 一、全日本学生選手権は7人制に改制し11月下旬に行うなどを申し合わせ、発表した。

【解説】来るべき時が来た、という感じである。中沢学連理事長(芝工大出)は、「日本協会が7人制統一への傾向を打ち出しており、2、3年後には7人制に一本化するだろう」と語っており将来を見越しての処置としては学連は当然の態度を採つたといえよう。春を11人制、秋を7人制とシーズンの確立を示したのも当を得ている。

残された問題は7人制を屋外7人制と

するか室内7人制にするかである。理想は後者であるが室内スポーツとして據頭するには、すでに長い歴史を持つバスケットボールの存在が大きだけに、会場(体育館)の獲得がカギとなつて来よう。

なお、学連のこの決定で、国内の7人制一本化への動きはさらに促進されたと見てよい。(駒沢球治郎)

歴史がある。

日本のハンドボール界の主流である高校界、クラブ界は、11人制によって生まれた。そして伝統を築きあげてきた。世界的に11人制が姿を消すならともかく、おとなりの韓国では中学でも男女7人制、11人制を併用している。

こうした11人制健在のニュースは、やはり日本のハンドボールをいままさぐ7人制一本にしてしまふ決断を鈍らせたようだ。

11人制の持つ広々とした感じ、豪放さといった魅力は、7人制の持つ魅力よりはるかに優れている。11人制をしてこそ、初めてハンドボールの真隨に触れることが出来る。

西独、ルーマニアの見た技術、体力、スピードは、たしかに11人制か、7人制かという問題を、単に「見た目」だけで判断することの危険を教えた。

あの技術、体力、スピードを備えたチームが数多く生まれれば、決して11人制がつまらないという考え方は起きて来ない。日本でも全日本各大会の上位戦などは観衆を湧かすスケールの大きいスポーツとしての魅力を存分に發揮しているのである。

カギ握る? 学生界

大勢は7人制を支持しながらも、当分の間は決着がつかぬ状態が続きそうだ。

高校界、学生界にオフィシャルな7人制の大会が一つもない。

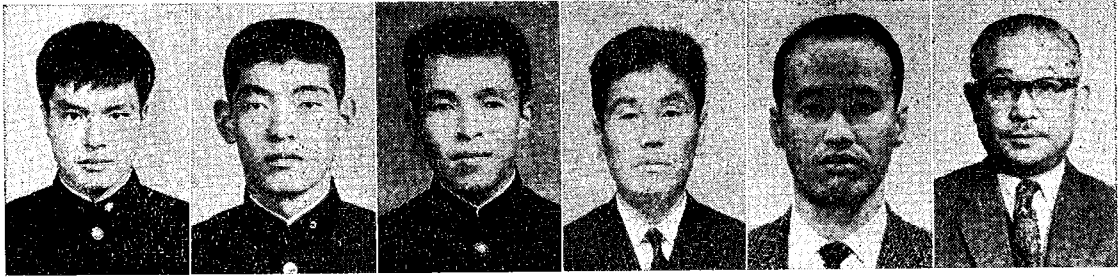
7人制一本化にするカギは学生界の動きいかんだという声もあらずける。

当分決着がつくまいといながらも、全国評議委員会、極めてスムーズに7人制の支持を得た。7人制一本化への動きが、また一歩強まったと見てよさそうである。そのうえこの問題は単に日本だけの問題ではない。IHFとしても、最大の問題だけにヨーロッパ各国の動きも相当影響が大きいものと思われる。

ただよう一本化ムード

倉敷で高嶋理事長は「すでにフランスをはじめ、いくつかの国が11人制を徹底している。日本でも、今回の決定はやがて7人制が主流となる」と話している。さらに馬場副会長は「当然こうなるべきであつて私としては大賛成だ」という。この二人の意見は、日本のハンドボール界のこれからの道をはっきり暗示しているようである。

国体の競技から、7人制一本に切り替えを試みた協会の慎重なアドバルーンは、はたして7人制一本化説の促進になるか興味のある問題だ。早ければ、来年が日本の11人制の最後の年になるかも知れない。このムードが、すでに国内ハンドボール界にただよいはじめているようだ。



安達 精太 市原 則之 谷 義信 勝 繁夫 渡辺 一巳 棚橋 義輝

学生選抜チーム、欧州へ

元旦から、第一回世界学生選手権大会

元旦からスエーデンで開かれる第一回世界学生選手権大会に日本からも代表チームが参加する。参加チームは棚橋団長以下十七名で、十二月十四日羽田発エールフランス機で勇躍壮途にいたが、16日ハンブルグ選抜チームとの第一戦を皮切りに、ドイツなどで数試合親善試合を行なった後、元旦から6日までの世界選手権に出場、一月十六日に帰国する予定である。

代表の紹介

団長 棚橋義輝

〔横顔〕 学生スポーツ界の王者中央大学の学生会幹事として、同大学スポーツ団体を指導する地位にあつた経験はあるが、自分自身選手として活躍したという体験はない。けれども、この期間にえたスポーツに対する理解と知識には、なまじな専門家はだしの深いものがあつたし、工事時代の芝工大に特殊な関係をもつていた様な関係もあつて、戦後中大にハンドボール部がはじめられるに際して最適の部長として迎えられ、同部を責めて今日の隆運を招くのに大きく貢献している。山本嘉次郎によく似た温和な風ボウからも察せられる様に、実に温厚篤実な人柄であるうえ、長い教壇生活や、又学生部副部長として学生指導にタッチしたことがあり、人事部長として学生の就職に専念したこともあるので若い学生選抜チームの統率者としてはまことにうつつの感がある。法律学者たろうとして大学院生活を送つたことがあるくらい

だから中々の理論家でもあつて、いわゆる情理兼ね備えた近來の名団長になるだろうと大きな期待が寄せられている。

〔略歴〕 新潟県長岡市出身、中央大学総務部長、同講師、東京都中野区上高田一の七、五八歳、関東学生ハンドボール連盟会長。

監督 渡辺一巳

〔横顔〕 関学の渡辺と云えば、泣く子もだまると云われている位、恐れられている彼だ。正しいと信じた事ならば、相手が誰であろうと食いついていく、正義感に溢れた熱血漢である。だから反面敵も多い。そこが彼の長所であり、短所でもある。関学の誇る現役時代の3勝、監督時代の3勝と云う事からみれば、まさしくこの輝かしい記録も彼なくして勝ち得られなかつたと云つても過言ではない。豊富な経験の持ち主であり、指導力統率力ある彼故、今回の遠征は腕の見せ所となるだろう。現在ドイツスポーツ新聞関西本社の運動部次長として敏腕をふるい、一方家庭では一男一女のよきパパである。

〔略歴〕 関西学院大学出身、ドイツスポーツ新聞関西本社運動部次長、関学監督、三三歳、大阪市大淀区中津南通り三の四

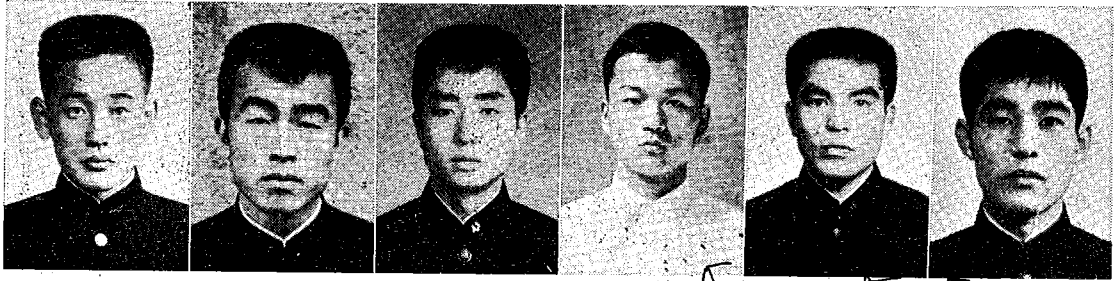
コーチ 勝 繁夫

〔横顔〕 豊中中学時代は今同行する渡辺監督とともに名ウイングとして活躍第一回国体に優勝するなどから生来の素質と経験にモノをいわせて幾多の優勝をもたらした。その後立教大に進学、現在は立教大に体育教官として勤務する。かたわら、同校の監督として豊富な経験を生かしているが、温厚な性格と大きな抱擁力は現役選手に絶体の信用を買い、いまでは立教大学ハンドボール部にはなくてはならない存在となつている。今回はコーチの上にならないうちの仕事をせねばならぬ忙しいうちだが、内に秘めた熱烈なプライド、粘りを知るものにとつて立派にやり遂げられる事は断言できる。

〔略歴〕 立教大学出身、現在立教大学講師、東京都杉並区高円寺三の二二七、立教大学監督、三三歳。

〔横顔〕 高校時代はハンドボール、ボクシング、柔道等をやつた男で、ハンドボール界ではめづらしい有段者である。それだけに人一倍大きく現在の日本ハンドボール界ではおそらく最長身ではないだろうか。広島商科大学の三年生だ。試合の得点をほとんど一人で決めてのバランスポイントである。長身の上体のバランスポイントである。球速、球の重さは外国選手並み。それだけに彼のプレーの活躍が期待される。山陽の生れで一見おっとりしているが一度グラウンドに出ると人が変わった様になり、フアイトの塊である。時々とつびもない事をして人を笑わせ皆んなの人気の的である。

〔略歴〕 山陽高等学校出身、広島商科大学三年、身長一七九体重七五、広島県賀茂郡八木松町原



大高 恒貴 荘林 康次 藤原 侑 諏訪 紀一 浅野 和郎 坂井 弘元

遠征スケジュール

37年12月14日(金)	羽田発	AF #271	22時30分
15日(土)	ハンブルグ着		6時55分
ドイツ国内			
	ハンブルグ滞在		
16日(日)	ハンブルグ選抜チームと対戦		
17日(月)	ブレーメン滞在		
18日(火)	ブレーメン選抜チームと対戦		
19日(水)	デュッセルドルフ滞在		
(スウェーデン国内)	29日(土)	マルモ着	西ドイツ地区の選抜チームと教試合 マルモ着
昭和38年1月1日(火)			
6日(日)	選手権大会参加		
7日(月)	カルススクロナ、カルマー、ヴァックジエ各都市にて親善試合。ストックホルム発		
13日(日)	AF #795	パリ着	休養
15日(火)	パリ発	AF #170	
16日(水)	羽田着	AF #	20時15分

◇世界学生選手◇

参加国	ブルガリア・デンマーク・日本・ノルウェー・ルーマニア・スペイン・西ドイツ・スウェーデン
試合	Iグループ デンマーク・日本・スペイン・スウェーデン IIグループ ブルガリア・ノルウェー・ルーマニア・西ドイツ
1月1日	ブルガリア対西ドイツ スウェーデン対日本 ノルウェー対ルーマニア デンマーク対スペイン
1月2日	スウェーデン対スペイン ブルガリア対ルーマニア デンマーク対日本 ノルウェー対西ドイツ
1月3日	休み
1月4日	スウェーデン対デンマーク ノルウェー対ブルガリア 日本対スペイン ルーマニア対西ドイツ
(このI及びIIグループでのリーグ戦の結果それぞれのグループの同順位チーム同士が互に以下の順位決定戦を行う)	
1月5日	5,6位, 7,8位決定戦
1月6日	3,4位決定戦 優勝戦

【横領】 選手 坂井弘元
中学時代はサッカー選手

【略歴】 済々黷出身、現在中央大学商学部三年、4人兄弟の3番目、身長174、体重68kg、年齢二〇歳、現住所北多摩郡久留米町門前二九五中央ハンドボール部

【横領】 選手 浅野和郎
一ル部寮

【略歴】 高津高等学校出身、京都大学在学中(二一歳)FW、三番身長一七三、五〇kg、体重七三kg、現住所八尾市山本町南三の六五

【横領】 選手 安達精太
中学時代に柔道をやり、高等学校に入りその後ハンドボールに転部する。それからというものすっかりハンドボールというものが、鎌倉学園時代にはインナーハイに出場準優勝、国体優勝の原動力として活躍した。また高校チームながら全日本室内選手権大会に出場第三位になり、ハンドボール関係者に竹野二世と騒がれた。その後立大に進み、すぐに立大のレギュラーとなり、立大を二部から引き上げる原動力となり、現在は関東大学の第一人者として活躍中。

手、高校でもやろうと思ったが、いにく高校にサッカー部が無かったので、なんとなくハンドボール部に入ってしまったのがそもそもの動機。それが段々と面白くなり、とうとう大学迄やって来た。九州は熊本済々黷の出身で、持ち前のネバリと根性で先輩の竹野(済々黷)日体出現大崎電気)さんを手本とし日夜練習に励んでいる。高校大学ともバックをしており、フリースローのカット、と反則の数の多い事は有名である。また時おりバックから攻撃に加わりたくみにフェイントを使ってシュートするこの成功率は敵、味方とも高く評価している。特技、洗い、マスクからのガールハンドも成功率が高い。

【横領】 今東光の作品で知られる河内の人間だが、通称「オッサン」で通る様な非常に柔和な好青年である。しかし一度ゲームになると、体力強肩にモノをいわせて、相手てこずらせる、大阪の名門高津高校一年の時、知人がハンドボールにいたるからというのが動機となり、ハンドボールに飛び込んだ。その後京都大学に進み、天性の体力と頭脳のプレイングにみぎをかけた、三十七年度秋季関西リーグ戦において、京都大学を第二位に押し上げる原動力となった。現在倒れ込みをマスターしよう、県命に努力している。

【横領】 東京に生まれ東京に育った生粋の江戸っ子で浅草台東体育館近くの寺島町に住み名門慶応義塾大学に在学同塾ハンドボール部の生つぶのよい江戸っ子主将として、またIFとして活躍している。競技歴三年半というから大学入学後ハンドボールをはじめたことになる。それにもかかわらず、持ち前の正義感あふれるプレイングと品位あるグラウンドマンは全関東ハンドボールメンの範とされその短い競技歴を補って余りある。慶応高校時代の野球を生かしたキビキビした動きとフアイトあふれるダイビングシュートは今回の遠征軍のみせどころとなろう。こんな彼にも今二つの悩みがあるらしい。一つははいくらうまいもの食べても体重が61kgを越えないこと、もう一つは卒業まであと十数科目が残っていることである。

▽：私はいま大阪に在住しているの、公休を利用して倉敷の国体会場へ行ってみた。会場に着いたとき、女子高校の優勝が決まった瞬間だった。菊地農蚕監督の荒木君や大洋デパートの井君が小おどりしてよるこんでいた。三年計画の三年目にインターハイ2位、国体優勝を勝ちとったのだから。このあと一般女子決勝で熊本大洋デパートが王者愛知紡を破って初優勝、ここに「熊本王国」を築いた。決勝がいずれも熊本対愛知、それだけ熊本のよるこびは大したものだった。大洋の井君は「これでやっと肩の荷がおりた。しかしこれからは追われる身だから、ゆだんはできません。それにしては愛知紡と4回対戦して初めて勝ったのですから、その方が優勝よりもうれしい、キャプテンの西村さんも「徳永さんのフリースロー2本が決まったときは、勝てると思った」と自身満々だった。

▽：愛知紡は5人、大洋は1人の世界選手権出場者がいる。ところが東京の大崎電気に5人、レナウン工業に3人いるのに、この両チームは関東予選に敗れて出場できなかった。大洋の井君は「大崎電気には5人もいるのに、なぜ負けたんだらう。大崎電気が出て来ないのが残念です」と話していた。大崎電気の奮起をのぞむ。

▽：愛知紡のエース磯部君がヨーロッパ

女子実業団いまや狭き門

＝楽書帖＝ 第12回

鴛尾武治

から帰国すると、すぐハンドボールをめた。理由は結婚するとか。全日本総合にも国体にも顔を出さなかった。私は決して彼女を責めるわけではないが、ことし一年ぐらいいハンドボールをやった。家庭の事情かもしれないが、彼女がヨーロッパで磨き上げたあのプレーを、ご披露したら女子高校生のために大いに役立ったと思う。女子レフェリーの登場を待ちこがれている矢先に、彼女を失ったのは痛い。

▽：38年4月に東京のジュエキミンが女子チームをつくる。いまはその準備に追われている。芝浦工大出の近藤金博君が同チームの監督に予定され、倉敷の会場に姿を現わした。もちろんスカウト(?)である。大崎電気の渡辺社長も女子チーム育成のために汗水たらして選手を捜し回っている。渡辺社長の手元にはいま二十人近い選手のリストがある。大半はジュエキミンに回し、残りを大崎電気、レナウン工業に入れるとか。狙われているのは福沢、静岡城北北海道第二、栃木女、沼津商、広島山陽など。このほか自薦、他薦があり、女子実業団チームの世界もなかなかにぎやか。いまや「狭き門」となりつつある。

時評

▽：某大学の先輩は試合に負けたといいので。選手にピンタをとばした。それも試合終了後、相手チームの選手が見ている前で。あげくの果ては丸坊主になった。先輩の気持は、わからぬこともないが、暴力追放がさげばれてるときだけにいい。これでは選手が萎縮して伸び伸びとプレーできない。

▽：関西学生連盟の運営は、どうもすっきりしていないようだ。というのは秋のリーグ戦を見て、公認審判員の資格のない人が堂々と笛を吹いたり。審判長がリーグ戦に一度も来ない。そればかりではない。試合開始5分前にあわててラインを引いたり、ネットを張ったりしている。リーグ戦の前に監督会議、審判打ち合わせ、キャプテン会議も開かない。これでリーグが完全に運営されるとは思えない(某チーム監督の話。インカレに関西学連が不参加を表明しているから、連盟内がゴタゴタしているようだ。学連副委員長の林君(桃山大)は連盟の運営に不満を持ち、連盟の業務から手を引いたとか。学連は現役(学生)で運営されているはずなのに。学生同士のイガミ合っただけではない。先輩連中が学連の運営に口を出しているからだ。学連の学生役員はもっと勇気を出して運営してほしいものだ。

学連運営は学生の手で

好評国体も会場設営では落第

▽：レベルが上がった。話題も多かった。「総じてなかなか好内容だったじゃないか」と評判の第17回国体。時評子がい点をつけなければならぬのは、プレイヤース・ベンチ(選手席)にまるつきり配慮がないことだ。

大体、会場設営なんていうものはルールを守るに便利でなくちゃいけない。それを倉敷の各会場の選手席ときたら、エンドラインの近くに設けられている。

現行のルールでは、「選手の交代は、入場者はセンターラインから、退場者は随意の場所から……」となっている。倉敷の会場の設営では、入場選手のプレイヤース・ベンチが自軍ベンチに参加になんて不便なことか。コートが作戦を授けるにも不便だし、交代選手が自軍ベンチから遠く離れた本部席前のグラウンドに座っている図はなんともわびしくていただけない。センターラインにできるだけに近く、選手席を造るのがプレイヤースに対する主管者の最大の配慮である。

▽：ハンドボールに限らず、日本の競技会場は大役員席なるものが大きな顔をすすぎている。倉敷の会場もそうだった。時評子は大いに「向こうはどうですか」と聞いた。A氏の答えは「中央にスコアラー席、待機審判席の合計五、六席と机があってその左右はすぐ選手席。大会役員席なんていうのは反対側か、ときには一般スタンドの中だ」ということだった。

ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球



ミカド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696
TEL (941) 2635・6592

日本ハンドボール協会公認球

ピコック印ボール



前田運動具製作所

東京・江東区大島町5-538 TEL (681) 9197・9198

定評ある!

日本ハンドボール協会公認球



最大の生産能力 最高の技術を有する!

新発売!!

皮革(18枚貼)製

ミカサボール



日本ハンドボール協会公認球

シムレスボール

ELEVEN号

ご用命は、もよりの
運動具店へ

夕チカラ株式会社
(271) 3318~9. (841) 6868

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使はれて居る!
セッター

サービス部
新宿区新宿2丁目電体前
TEL (341) 2979・1016



望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6
TEL 本所 (622) 0746

芝浦工大、5度目の優勝

19—8 連続出場と同大もあえなし

第16回全日本学生ハンドボール王座決定戦、芝浦工大(東日本代表)―同志社大(西日本代表)の試合は11月23日午後2時から西宮第一球技場で行なわれた。試合は芝浦工大のスコアオフで開始されたが、芝浦工大はスタ

ートから速攻を見せて同志社大を圧倒、ダブルスコアの19—8で昨年に次いで2連続(5度目の優勝)した。ことしから大会回数を改め、31年までの東西学生王座を通算して15回大会とした。

芝浦工大圧倒の六連勝
全日本学生王座東日本予選

第六回東日本学生ハンドボール大会(全日本学生王座東日本代表決定戦)は、11月11日、早大上石神井グラウンドに関東、東北北海道、東海三学連の秋の優勝校が集まり、リーグ戦の結果、芝浦工大(関東)が優勝、六年連続東日本代表となった。

芝浦工大 30(14|16) 3 東北大(関東)
芝浦工大 22(10|12) 7 中京大(東海)
中京大 14(7|7) 13 東北大(順位)
①芝浦工大2勝 ②中京大1勝1敗 ③東北大2敗

西日本は同志社大
善戦の広島大を降す

全日本学生王座西日本代表決定シリーズの第二戦(決勝)は、11月15日雨の広島市の広島商大グラウンドで、同志社大(関西)と広島商大(中、四国)の間で行はれ、広島商大もよく食下ったが、同大

▽王座決定戦

芝浦工大 19(10|4) 8 同志社大

▽スコアオフ 芝浦工大

▽レフネリー 村田(日体大出)

反04512512021	23
得00000012401	8
S000000351613	28
(大)本尾藤井柴宮井川根山野	
(同奥東兼川矢若馬西大影宮)	(4)
GK FB	14MT
補) 島保 藤村島山村広智	(6)
(芝谷) 中 斎野福金北住越	29
S000000233948	29
得00000232435	19
反05963301032	22

〔評〕 芝浦工大のスコアオフで開始。同大は風上に陣をとり、試合

を有利に運ぼうとしたが、芝浦工大の速攻の前にもろくもくずれた。前半2分芝浦工大は幸運にも同大の反則で14メートル・スコアを得たが、シューターの越智が堅くなりすぎて失敗した。4分金山がうまく中央を割ってシュートし、先制の1点をあげた。同大は芝浦ゴールまでボールを持って行くが芝浦工大バックスの久保野村を中心とした厚いデフェンスにどうすることもできず、逆に芝浦ボールとなる始末。6分住広が左ポストギリギリに、7分にも住広が右コーナーいっぱい決めて3—0とリードした。同大はこの直後6人攻撃で芝浦ゴールに迫った

が、いたずらにパスするだけでものにならず。ボールキープが長すぎ、ホイッスルが鳴って芝浦ボールとなった。レフネリーのこの処置はよかった。シュートするチャンスがあってもシュートせず、時間をかせぎ、芝浦をじらす作戦だ。同大は8分までシュートはたった1本というありさまである。芝浦工大は少しも休まず、FWの速攻、バックスの堅守と一方的な試合となった。9分北村が左コーナーへうまく流して4—0とリードした。同大は10分大會根が風をうまく利して、右サイドから左コーナーへロングを流して1点を返し、やっと4—1となった。芝浦

は11分、14分に越智が14メートル・スコアを決めて6—1と大きくリード。同大大會根―宮野のコンビでよく走り回り、15分、17分に西川がゲットして6—3とした。芝浦は18分北村のリターン・パスを越智が決めてから芝浦ペースとなり、前半は10—4と6点差がついた。後半になっても芝浦は少しも疲れをみせず、金山―北村―住広―越智が同大バックスを大きくゆさぶり、13分までに15—9と一方的なものにした。同大は芝浦のなすがまま、8分から19分までの11分間はノーゴール。興味は芝浦が何点とるかだけ。結局はダブルスコアになったが、後半はつまらないゲーム。この試合で前半同大の若宮、後半芝浦の金山が5分間退場を命じられた。

は雨中戦の攻防に一日の長を見せ
て快勝。二年連続二回目の西日本
代表に決まった。

同大 14 (6 | 3) 9 (中・四国)
▽第七回東北・北海道学生選手権
兼全日本学生王座東北、北海道代
表決定戦(10月27・28日、宮城野
原県営サッカー場)

東北学院 14 (3 | 1 | 1) 7 岩手大
東北学院 10 (4 | 4) 7 北大
山形大 13 (5 | 5) 7 福島大
Bゾーン
東北学院 10 (4 | 4) 7 北大
東北学院 14 (3 | 1 | 1) 7 岩手大

東北大 18 (12 | 6 | 4) 10 福島大
東北大 13 (8 | 5 | 1 | 6) 7 山形大
Aゾーン
東北大 18 (12 | 6 | 4) 10 福島大
東北大 14 (8 | 6 | 5) 11 東北学院

東北学院 14 (3 | 1 | 1) 7 岩手大
東北学院 10 (4 | 4) 7 北大
山形大 13 (5 | 5) 7 福島大
Bゾーン
東北学院 10 (4 | 4) 7 北大
東北学院 14 (3 | 1 | 1) 7 岩手大

学生王座成績一覧表

第1回	(23年西宮)	文理大	5-4	関学
第2回	(24年駒沢)	関学	5-4	日体大
第3回	(25年西宮)	関学	5-3	早大
第4回	(26年駒沢)	関学	8-7	立大
第5回	(27年西宮)	関学	9-7	日体大
第6回	(28年神宮)	関学	13-11	早大
第7回	(29年西宮)	関学	9-6	日体大
第8回	(30年神宮)	日体大	10-9	関学
第9回	(31年西宮)	芝工大	9-8	関学
第10回	(32年後楽園)	芝工大	21-11	関学
第11回	(33年西宮)	関学	12-10	芝工大
第12回	(34年国競立)	芝工大	24-17	関学
第13回	(35年西宮)	関学	12-11	芝工大
第14回	(36年東京)	芝工大	18-13	同大
第15回	(37年西宮)	芝工大	19-8	同大

北 大 7 (5 | 2 | 3) 7 岩手大
引きわけ

決勝トーナメント
▽進決勝
東北大 16 (7 | 7 | 4) 5 北大
東北学院 15 (9 | 7 | 3) 10 山形大

山形大 8 (4 | 4 | 3) 7 北大
▽三位決定

東北大 14 (8 | 6 | 5) 11 東北学院

山形大 8 (4 | 4 | 3) 7 北大

東北大 14 (8 | 6 | 5) 11 東北学院

山形大 8 (4 | 4 | 3) 7 北大

東北大 14 (8 | 6 | 5) 11 東北学院

山形大 8 (4 | 4 | 3) 7 北大

東北大 14 (8 | 6 | 5) 11 東北学院

山形大 8 (4 | 4 | 3) 7 北大

東北大 14 (8 | 6 | 5) 11 東北学院

山形大 8 (4 | 4 | 3) 7 北大

東北大 14 (8 | 6 | 5) 11 東北学院

山形大 8 (4 | 4 | 3) 7 北大

全日本学生東西対抗

東軍FW、速攻の勝利

三年ぶり西軍をダブルスコア

第十二回全日本学生選抜東西対
抗戦は、9月15日午後4時から名
古屋の鶴舞球技場で行なわれた。
東軍がすぐれた攻撃力で西軍を庄
倒、三年ぶりに勝った。対戦成績
は6勝6敗のタイとなった(観衆
千三百)

東軍 22 (11 | 1 | 4) 11 西軍
○：試験で練習の開始が遅れたう
え、会場の都合で試合日が一日繰
り上がった。西軍は「コンビの調
整が不じゅうぶん」(渡辺監督の
話)関学出)だった。

一方の東軍は合宿まで行ない一
日の繰り上げも響かなかった。こ
のコンディションの差が開始直後
からスコアになって表われた。1
分小野の14米スローの先取点で始
まった東軍の攻撃は、10分には6
対1と西軍を引き離した。

西軍はこの東軍の出足に引きず
られて速い攻撃をみせたが不発。
このあたり、得意のスローペース
を見せて対抗してもよかつたはず
だ。

そのうえ、HB陣がいかにも弱
く、かなめのLH村田が攻撃に参
加したため戻りがおくれた。これ
が東軍の速攻を許す結果となっ
た。

○：しかし東軍の攻撃はあざやか
だった。特に羽上田がパスサーと
しての好技をいかんなく発揮し
た。小野、北山、北村らもよく動
いた。この好配球を得点にことごと
くと結びつけていた。西軍、バック
スが好コンディションであつても、
この日の東軍FWの速攻は防
ぎ切れなかつたのではあるまい
か。

西軍は後半浅野、市原がタイミ
ングのよいミドル、ロングシュー
トを決めて、僅かに反撃の氣勢を
見せた。東軍FWの調子は後半に
入っても落ちず、意外の大差で試
合終了となった。

○：若手をそろえた西軍が、ベス
トコンディションでなかつたのは
気の毒。個人技をうまくチームプ
レーに結びつけた田中監督(中大
出)の作戦の成功もあつて、東軍
の文句のない勝ちっぷりだった。

主審||字津野(日体大出)
(杉山茂)

【東軍】
大(大)大(大)大(大)大(大)大(大)
軍(日)法(日)中(立)日(京)中(芝)
井保本上川野山勝田村
速久宮田森小北大羽北

【西軍】
大(大)大(大)大(大)大(大)大(大)
同(桃)京(関)関(関)神(同)京(関)
本井崎柴田末林野野井
奥中石矢蔵村森荘宮浅藤

【交代】東軍||FW吉村(法大)
諏訪(慶大)高橋(東北学院大)
HB与繩(立大) GK島崎(日体
大)

西軍||FW大高(甲南大) 市原
(広島商大) HB川崎(神大)

▽オーブン中学選抜試合
名古屋 12 (4 | 6) 10 尾張東部
選抜

【東軍】 GK FB HB FW
S 反 14MT T 則 33 33 35
36 26 4

【西軍】 GK FB HB FW
S 反 14MT T 則 33 33 35
36 26 4

【東軍】 GK FB HB FW
S 反 14MT T 則 33 33 35
36 26 4

【西軍】 GK FB HB FW
S 反 14MT T 則 33 33 35
36 26 4

【東軍】 GK FB HB FW
S 反 14MT T 則 33 33 35
36 26 4

【西軍】 GK FB HB FW
S 反 14MT T 則 33 33 35
36 26 4

【東軍】 GK FB HB FW
S 反 14MT T 則 33 33 35
36 26 4

【西軍】 GK FB HB FW
S 反 14MT T 則 33 33 35
36 26 4

【東軍】 GK FB HB FW
S 反 14MT T 則 33 33 35
36 26 4

【西軍】 GK FB HB FW
S 反 14MT T 則 33 33 35
36 26 4

関東学生秋季成績表

△一部

	芝	日	早	立	慶	明	中	法	勝	敗	勝率	得点	失点
芝工大	○	○	○	○	○	○	○	○	7	0	1.000	120	59
日体大	×	○	×	○	○	○	○	○	5	2	0.714	111	77
早稲田大	×	○	○	×	×	○	○	○	4	3	0.571	75	69
立教大	×	×	○	○	○	×	○	○	4	3	0.571	109	115
慶応大	×	×	○	×	○	×	○	○	3	4	0.428	83	95
明治大	×	×	×	○	○	×	×	×	2	5	0.285	92	117
中央大	×	×	×	×	×	○	○	○	2	5	0.285	71	103
法政大	×	×	×	×	×	○	×	○	1	6	0.142	85	111

△二部

	教	東	防	学	順	茨	日	千	武	勝	敗	勝率	得点	失点
教育大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	0	1.000	145	59
東京大	×	○	○	○	○	×	○	○	○	6	2	0.750	84	70
防衛大	×	×	○	○	○	○	×	○	○	5	3	0.625	114	81
学芸大	×	×	×	○	○	○	○	○	○	5	3	0.625	97	83
順天大	×	×	×	×	○	○	○	○	○	4	4	0.500	104	86
茨城大	×	○	×	×	○	○	×	○	○	3	5	0.375	108	110
日本大	×	×	○	×	×	○	○	×	○	3	5	0.375	86	119
千工大	×	×	×	×	×	×	○	○	○	2	6	0.250	91	117
工大	×	×	×	×	×	×	×	○	○	0	8	0.000	60	164

▽第九日
東大 9 (45) 11 (47) 13 (67) 18 (99) 18 (810)
防衛大 11 (50) 13 (31) 18 (55) 18 (105)
順天大 13 (5) 18 (4) 18 (10) 18 (15)
教育大 18 (8) 18 (10) 18 (15) 18 (17)
茨城大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
日学大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
学芸大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
千工大 8 (13) 18 (10) 18 (15) 18 (17.5)
工大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)

▽二部、三部決定戦
茨城大 18 (810) 18 (10) 18 (15) 18 (17.5)
日本大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
教育大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
学芸大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
学芸大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
学芸大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
学芸大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
学芸大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
学芸大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)
学芸大 18 (10) 18 (15) 18 (17) 18 (17.5)

年次別優勝チーム

	春	秋
23年	関学	関学
24	〃	〃
25	〃	〃
26	〃	〃
27	同志社	〃
28	関学	〃
29	同志社	〃
30	関学	〃
31	同志社	〃
32	関学	〃
33	〃	〃
34	〃	〃
35	〃	〃
36	関大	同志社
37	関学	〃

▽第一日 (10月20日)
桃山大 19 (910) 14 甲南大
関学 22 (111) 10 立命大
同大 15 (96) 9 関大

▽第四日 (10月28日)
京大 23 (1013) 15 甲南大
関学 18 (108) 15 関大

関西学生秋季リーグは10月20日から11月11日まで西宮球技場(一部)、大阪学芸大池田分校(二部)で行なわれた。優勝は6戦6勝の同志社大。京大の間で争われたが、同大は宮野の活躍で京大を破り、昨春秋に次いで五度目の優勝を飾った。京大は惜しくも二位。名門の関学、関大がB級に落ちる不振で、リーグ戦の興味は半減した。

▽第二日 (10月21日)
京大 21 (1011) 15 神大
桃山大 20 (911) 6 立命大
京大 17 (98) 14 関大
甲南大 17 (107) 16 関学
同大 24 (1113) 11 神大

▽第五日 (11月3日)
京大 18 (99) 16 立命大
神大 16 (88) 14 関学
同大 25 (1213) 9 甲南大
関大 12 (84) 11 桃山大

▽第六日 (11月4日)
京大 14 (45) 13 関学
神大 16 (57) 16 立命大
同大 13 (31) 12 桃山大

引き分け
京大 14 (45) 13 関学
神大 16 (57) 16 立命大
同大 13 (31) 12 桃山大

関西学生秋季リーグ戦
同志社大、5度目の優勝
関学、関大Bクラスに転落

▽最終日(11月10日)

甲南大	18	(10 8)	14	立命大
神大	16	(10 6)	14	関大
同大	15	(7 7)	13	京大

反0473710000003	得0000101010100	S00101013281000	(京)原城崎本松辺口内野村森山	(大)原城崎本松辺口内野村森山	(京)山川石生小渡井武西雨(桑山)	GK	FB	HB	FW
45	15	25	8	14MT	3	35	13	25	

(評) 浅野—大曾根の打ち合いで始まったが、前半8分同大は大曾根が14メートルスローを決めて3

順位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
同大	○	○	○	○	○	○	○	○
京大	○	○	○	○	○	○	○	○
神大	○	○	○	○	○	○	○	○
甲南大	○	○	○	○	○	○	○	○
関大	○	○	○	○	○	○	○	○
立命大	○	○	○	○	○	○	○	○

中京大の好調続く

東海学生秋季リーグ戦

東海学生秋季リーグ戦は10月27、28日の両日、静岡大学グラウンドに一部五校、二部五校(南山大初参加)が参加して行なわれた。

▽一部

中京大	19	(11 2)	5	名工大
岐阜大	不戦勝			愛知学芸大
中京大	25	(15 1)	5	名工大
名工大	不戦勝			愛知学芸大
岐阜大	19	(10 7)	14	名工大
名工大	不戦勝			愛知学芸大
岐阜大	18	(10 8)	11	名工大
中京大	不戦勝			愛知学芸大
名工大	14	(9 5)	12	名工大
中京大	14	(7 4)	6	岐阜大

慶大、明大に連勝

第16回慶明定期戦は11月11日、横浜市の慶大日吉グラウンドで行はれ、慶大が前半、鋭い攻撃で明大を圧倒、リーグ戦の雪じよくを遂げ昨年に続き制勝、対戦成績を八勝八敗のタイにした。

関大は中京大破る

第2回関大中京大定期戦は11月17日、関大グラウンドで行はれ、前半優位に立った関大が、後半、中京大の反撃をおさえて勝った。対戦成績は関大の1勝1引分

高校選抜、韓国で5勝1分

(記録のみ既報) 全日本高校選抜チームは8月29日から10日間、韓国に遠征し、6試合5勝1引き分けの好成績で帰国。日本の高校界のレベルの高さを示すとともに、親善の目的をりっぱに果た。そして遠征団の稲石三二コーチ(桜台高、監督)から試合のようや韓国高校界の実情をきいた。

もこのスコアは当然だった。(観衆約二千)

▽第2戦(9月1日、7人制)

全日本	17	(12 5)	8	麻浦高
前半、全日本がノーマークのチャンスをつたびたが逸した。これに対し麻浦高のサイドから打つシュートが得点になるという運不運があつて接戦となった。				

▽第3戦(9月3日、11人制)

全日本	16	(8 3)	6	養正高
-----	----	-------	---	-----

初戦のためか選手の動きは鈍く、得点の差こそあつたが内容的に見るべきところがなかった。わずかに10点をたたき出した小川(桜台、飯端(三国ヶ丘)のダイナミックなシュート、GK牧(中京商)の好守が目立った程度。全日本としてはもう少し高度な技術を見せなければいけなかった。東星高は3年生が一人、あとは一、二年というチーム、体力的に



話題の
チーム

⑫

神代高(東京)の巻

岡山国体の表彰式が終わったとき、佐野監督はこう話していた。うちのチームがインターハイで

2位になりまして、宮田校長の力によるところが大きいのです。試合があるとかならず応援に来てくれます。校長のこの熱意にこたえて選手ががんばったのです。それ以外にありません。」そ

ういえば小倉のインターハイにもベンチに陣取っていたし、倉敷でも元気な姿が見られた。スポーツが好きとか。よくきいてみたら、学生時代(東大)はサッカーの選手だったそうだ。このチームができたのは31年4月、それも生徒のなかから「ハンドボール部をつくらう」と声が出たからだ。当時この高校は女子バレーボールが強く、東京のベスト4にはいるほどのチーム。そのなかで教大出の佐野君がハンドボール監督に迎えられた。そしてきびしい合宿が始まった。春は基礎練習、夏はチームプレアの練習、冬はロードワーク(一万メートル)と計画を立てた。この合宿の成果がGK尾形(韓国に遠征)を生み、FWの関根、百武、バックスの楊原、平田、駒井を育てた。インターハイで中京商を破り、第2位になった直後、ハンドボール志願者が殺到して困ったというエピソードがある。中京商を倒したのがいちばん印象に残っているとっている。このチームは二、三年前のチームにくらべてあまり期待していなかっただけに、インターハイ、国体で2位になったのはまさに驚異である。38年度の新チームは大宅、青木、浜元、関口が主力になる。各大学チームはスカウトを出して選手の争奪戦が激しい。卒業生のほとんどが進学する。

- 滋賀大 14-5 静岡大
- 三重大 9-3 南山大
- 静岡大 20-3 県立三重大
- 三重大 4-1 滋賀大
- 南山大 9-2 県立三重大
- (順位) ①滋賀大、三重大、静岡大
- 3勝1敗(得点率の高い滋賀大の優勝) ④南山大1勝3敗⑥県立三重大4敗
- ▽一、二部入替戦
- 滋賀大 不戦勝
- (一部) 愛知学芸大
- (二部)

広島商大、攻守に安定

初の中四国学生リーグで優勝

秋の中四国学連の選手権大会は十月二十七、二十八日の両日広島商大グラウンドで四校が参加して始めてリーグ戦で行はれ、広島商大が安定した攻守で優勝した。

広島商大 25 (141-16) 10 広島大

- 山口大 16 (79-15) 6 岡山大
- 山口大 21 (129-93) 12 広島大
- 広島商大 20 (81-11) 3 岡山大
- 広島商大 21 (101-87) 15 山口大
- 広島大 11 (83-44) 8 岡山大
- (順位) ①広島商大3戦3勝 ②山口大2勝1敗 ③広島大1勝2敗 ④岡山大3敗

全日本 18 (10-4) 8 大倫高

前日のまずい試合に奮起した全日本は全員がよく投げ、よく走った。日本での合宿のときの調子がよくやく出たようだ。

とくに木野(寝屋川)を中心としたポストプレーが再三にわたって成功したため、大倫高につけいスキを与えなかった。

木野、矢島(小倉工)の好技が目立った。(観衆約一千)

▽第5戦(9月5日、11人制)

全日本 14 (8-2) 7 普成高

普成高はLBの178センチをはじめ170センチ台の選手を8人もそろえたが、全日本もよく走りスピード感のある好試合となった。普成高FWは恵れた体力、脚力を見せたため、全日本のバックスは反則してこの攻撃にストップをかける場面を強いられた。またGK牧、尾形(神代)が好技を見せたので失点を最小限に食い止めた。もし普成高のバックスが堅く、前半全日本の攻撃をある程度に押えていたら、もっとスリリングな試合となっただろう。

この試合で全日本は渡辺(清水商)をバックスからFWに上げ、坂口(桐生工)をバックスにする

変則布陣を試みた。(観衆約三千)

▽第6戦(9月7日、11人制)

全日本 7 (3-5) 7 五山高

引き分け 五山高は全韓国高校選手権チームだけあって技術、闘志ともさすがにりつぱだった。全日本は初めて苦しい試合となった。

しかも試合前から降っていた雨が途中から豪雨となり、ウォーミングアップ不足のうえパス、キックともミスが目立った。前半矢島、八重栢(古川工)らがノーマークとなりながらシュートをはずして得点できなかった。これが五山高にリードを与える因となった。後半、全日本は3点を返して6-7と迫ったが、エース小川が徹底的にマークされた。しかも反則気味のマークを、主審が再三見のがしていたため6人攻撃のテンポが狂った。やつとタイム・アップ寸前に、フリースローを拾い飯端がこれを決めて引き分けに持ち込んだ。(観衆四千五百)

連載第三回

ハンドボール球史

戦前の日独對抗・東西對抗

戦前の日独對抗

◇第一回

▽ヒットラー・ユーンゲント(ドイツ) 対全日本(昭和13年9月16日 神宮競技場)

全日本 16 (8-1-5) 9 ドイツ

◇第二回

昭和15年6月に紀元2600年奉祝東西競技大会が東京で開かれた。ハンドボールは日体チーム対在日ドイツ人チームの試合を行ない、日体が2勝した。

▽関東大会(6月9日、明治神宮競技場)

第三回

▽日本対訪日ドイツ艦隊(昭和17年11月29日、明治神宮競技場)

日	本	8 (3-1-4)	5	7	訪日ドイツ艦隊
---	---	-----------	---	---	---------

(ドイツ) GK フォルツ
 FB ヴェーグ
 HB トン
 FW カミン
 FT 1
 GT 3
 CT 3
 13M 0

(日本) GK 藤澤
 FB 宮本
 HB 宮田
 FW 宮花
 FT 2
 GT 1
 CT 1
 0

日体 8 (4-1-5) 5 在日ドイツ人選抜

「主審」外山(慶大OB)

繁番太郎男雄信計源威柱
 陸太一平富重
 新頭 文頭

(日) GK 永井
 FB 井田
 HB 宮花
 FW 宮田
 FT 9
 GT 2
 CT 2

(ドイツ) GK フォルツ
 FB ヴェーグ
 HB トン
 FW カミン
 FT 9
 GT 5
 CT 1

▽関西大会(6月16日、橿原第二競技場)

日体 8 (3-1-1) 5 在日ドイツ人選抜
 (日本) 5 (1-4) 5

「主審」外山(慶大OB)

日 本 11 (3-8-4) 11 ドイツ

(ドイツ) GK フォルツ
 FB ヴェーグ
 HB トン
 FW カミン
 FT 18
 GT 5
 CT 3

(日本) GK 藤澤
 FB 宮本
 HB 宮田
 FW 宮花
 FT 15
 GT 3
 CT 3

注 本誌第2号(35年7月発行)の11ページ「国際試合の歴史」の項に戦前の日独對抗の記録が掲載してあります。

早慶連合、韓国遠征

▽第一戦(昭和15年7月18日、咸興)

慶大 8 (4-1-2) 7 早大

(早大) GK 松山
 FB 浜崎
 HB 島出
 FW 原水
 FT 18
 GT 5
 CT 3

(慶大) GK 藤澤
 FB 宮本
 HB 宮田
 FW 宮花
 FT 15
 GT 3
 CT 3

▽第二戦(7月19日、元山)

早大 5 (4-1-1) 4 慶大

(早大) GK 松山
 FB 浜崎
 HB 島出
 FW 原水
 FT 18
 GT 5
 CT 3

(慶大) GK 藤澤
 FB 宮本
 HB 宮田
 FW 宮花
 FT 15
 GT 3
 CT 3

▽第三戦(7月21日、平壤)

早大 6 (2-1-4) 5 慶大

(早大) GK 松山
 FB 浜崎
 HB 島出
 FW 原水
 FT 18
 GT 5
 CT 3

(慶大) GK 藤澤
 FB 宮本
 HB 宮田
 FW 宮花
 FT 15
 GT 3
 CT 3

▽第四戦
 京城で行なわれる予定だったが、豪雨のため中止された。

東西對抗

▽第一回(昭和13年11月21日、南甲子園運動場)

この試合は国民精神作興体育大会第一日の競技として行なわれた。関東は明大。関西は選抜チームであったが、関東が大勝した。

関東 13 (6-1-1) 2 関西選抜(明大)

▽第四回
 ▽枢軸国交歓大会第一戦(昭和18年12月5日、明治神宮競技場)

技術研究室

(第四回)

基礎を中心とした合宿計画

(高校用)

担当 松本重雄

一言で合宿練習といっても二通りある。基礎練習を主とした合宿と試合を直前にした合宿練習とは、それぞれ、技術的見解、効果、その進め方とは、違っている。今回は、一応基礎を中心とし、チームを編成するのに必要な、合宿計画の一案について説明したいと思う。

一、期間について

技術的効果と、体力的調整を必要とする日数については、十日間から、二週間を持つことがよいとされている。現況の学校生活中、種々の面で、さしざわりがあるため、正味一週間程度の合宿計画を基準とした。

二、準備について

A 全体的(食糧、主務など)
a 日時の設定

前日夜集合、就床前に、細部打ち合わせ、伝達のと、合宿生活にはいることがのぞましい。

合宿の解散は、最終日の翌日、午前中がいい。

b 場所

グラウンドが大切である。各自の学校のグラウンドは別とし、地理的、経済的条件を考え、選定しなければならない。凸凹の有無、宿舎とグラウンドの往復時間、水道、日射の方向、日陰の有無、ゴールうしろの状態、宿舎の環境などを考慮すること、必要とする。

c 宿舎

自炊をなるべく避けたい。環境、風紀、水洗場、手洗、便所、寝具、その他栄養、保健的方面も注意しなければならない。

d 費用

交通費、宿泊費など、必要以上の費用はかけない。栄養に重点をおく、全体的費用は月割りに貯金することがいい。一度に多額の出費はよくない。

e 食事について

できれば、カロリー表(計算)を、栄養士、保健教員、家庭科教師に作成してもらうことがよい。特に栄養関係の書物を勉強し栄養補給のために、別な給与の方法。あるいはビタミン剤を一齐に与えることにも心掛けたい。

f 用具の準備

ボール、ポンプ、油、布、その他を用意すること。

g 保健的準備

駆虫剤(はえ、蚊その他)は

うたい、副木、薬品(特に腹痛、外用)手拭、ガーゼなどをじゅうぶん用意すること。保険証、印かんも持参するといいい。

B 諸準備完成に際し

a 幹部打ち合せ
日程表、申し合わせ事項、練習試合などの打ち合わせをじゅうぶんすること。
b 連絡(合宿先)をしっかりとすること。

礼儀上、諸連絡、対人関係の記録などに不備のないように。

c 合宿通知を全員に確認し返答をとること。

d 主務は先発して、連絡先のあいさつ、宿泊、グラウンドなどの準備に念を入れること。

C 個人的準備

a 身体的調整
合宿前一週間は、走る、柔軟体操、などにより筋肉がつ

るようなことのないようコンディションをととのえること。

食事の企画性と整腸、学習上の整理をしておくこと。

b 用具、持参品

練習用具、運動靴、着換え、ほうたい、ガーゼ、外用、内用薬(自分に合った薬)ビタミン剤、健康保険証など。
c 父兄に合宿先を告げておくこと。

d 地理的考察

汽車時刻、乗り換え、地方的特質、名所、史蹟、特産物、人情、言語など、予備的考察も必要なことと思う。

e 日記帳、学習書(重点的科目中心)雑記帳、筆記具を忘れないこと。

三、日課表、日程表

チーム作りを中心に別表のとおり作成してみた。OB等その場限りのコーチによってペースを乱されないよう一貫した計画で特定のコーチにつくのが望ましい。

四、基礎練習編

- A ボールを扱かわない練習
- 準備体操
- 柔軟体操
- マット運動(巧緻性を養成)

日課表

起床	6,30
床食	7,00~7,30
朝食	7,00~11,30
習食	9,00~11,30
練習	12,00~12,30
風呂	12,30~14,30
洗面	12,30~14,30
夕食	(14,30~17,30)
練習	(15,00~18,00)
風呂	18,00~19,00
夕食	19,00~19,30
練習	(18,30~19,00)
身廻整頓	18,30~21,00
勉強	19,30~21,00
反省時間(研究)	21,00~22,00
就寝	(30分~60分)
就寝	22,00

○ サークット、トレニング
(体温を早く上げるため、いろいろな速度、姿勢の違う組合せ運動)

○ インターバル、ダッシュ(トラックを区分にわけて、ダッシュとジョッキンをまぜて走る)

○ ジョッキン
ダッシュ
競走(リレーを含む)
鬼ごっこ
綱引き、木のぼり

○ 階段登降
相撲(押し、突っ張り、運身)
長距離を走る
ターン(バックターン)
サイドステップ

○ 整理運動(体操)
B ボールを抜かう練習
a 基礎技術

○ パスとキャッチ(スタンディングランニング)
▽隊形
イ、隊列、口、星形、ハ、円陣、ニ、直進、ホ、クロス、ヘ、ダッシュ、ト、十本パス(強直球を10本一人でとる方法)

○ チェンジパス(一列、隊列、手渡し)

○ 三角パス(ランニング)
クロスパス
ドリブル(直進、蛇行、その他)

○ カット練習(各種)
○ シュート練習(スタンディング、ランニング、ドリブル、ジャンプ、倒れ込み、7メートル、14メートル)

○ 十回パスゲーム
○ フリーパス(試合前など、ランニングしながら、自由に味方同士各種のパスをする)

○ フェイント(目つき、スタイル、ピポットの重心移動のコツをみつける)
b オフエンス
一対一、二対一
二対二、三対二
三対三、四対三
四対四、五対四
五対五、六対五
六対六

○ ポストプレー
○ キーパー練習
○ リターンパス
○ フロント技術
○ フェイント技術
○ シュート
○ フリースロー
○ ローリング(ポスト、クロス、波状攻撃の応用)

○ 速攻
○ フォーメイションの研究

日 程 表

前日	午 前	午 後 (集合)	打合せ(夜)	
第一日	○準備体操(柔軟) ○ジョッキン ○サーキット ○パスとキャッチ ○ランニング ○鬼ごっこ ○整理体操	15分 25分 40分 25分 15分 10分	○準備体操 ○競走 ○パスとキャッチ ○チェンジパス ○カット練習(三角) ○十回パスゲーム ○整理運動	15分 30分 40分 25分 20分 20分 10分
第二日	○準備体操 ○マット運動 ○ジョッキン、ダッシュ ○シュート ○パスとキャッチ ○ランニング ○鬼ごっこ ○整理体操	15分 20分 20分 30分 20分 15分 10分	○準備体操 ○ジョッキン、ダッシュ ○シュート ○競走 ○パスとキャッチ ○ランニング ○シュート ○カット練習 ○十回パスゲーム ○整理運動	15分 30分 30分 20分 30分 10分 15分 10分
第三日	○準備体操 ○マット運動 ○ジョッキン、ダッシュ ○シュート ○パスとキャッチ ○ランニング ○シュート ○整理体操	15分 20分 20分 30分 20分 15分 10分	○準備体操 ○ジョッキン ○インターバル ○パスとキャッチ ○三角パス	○シュート ○マンツーマン ○キーパー ○リターンパス ○整理体操
第四日	○準備体操 ○サーキット ○ダッシュ ○パスとキャッチ ○ランニング	○シュート ○ディフェンス ○コンビネーション ○キーパー ○整理	○準備体操 ○インターバル ○パスとキャッチ ○ランニング ○シュート ○キーパー ○二対一	○二対二 ○三対二 ○十回パスゲーム ○整理
第五日	○準備体操 ○ダッシュ、ター ○パスとキャッチ ○ランニング ○三角パス ○シュート	○ディフェンス ○コンビネーション ○三対二 ○三対三 ○四対三 ○五対五 ○六対六 ○整理	○準備体操 ○ダッシュ、ター ○パスとキャッチ ○三角パス ○シュート	○ローリング ○ディフェンス ○コンビネーション ○パスとキャッチ ○キーパー ○整理
第六日	○準備体操 ○ダッシュ、ター ○パスとキャッチ ○三角パス ○キーパー	○コンビネーション ○ディフェンス ○オフエンス ○ディフェンス ○六対六 ○紅白ゲーム ○整理	○準備体操 ○ダッシュ、ター ○パスとキャッチ ○ランニング ○キーパー ○ローリング	○ディフェンス ○六対六 ○紅白ゲーム ○整理
第七日	○準備体操 ○ダッシュ、ター ○パス、キャッチ ○ランニング ○練習ゲーム	○弱点研究 ○整理	○準備体操 ○ダッシュ、ター ○パス、キャッチ ○三角 ○キーパー	○練習ゲーム ○弱点研究 ○ポイント ○あいさつ ○整理体操
後日	解 散			

○ コンビネーション
○ チーム的総合練習
○ ポストプレー
○ クロスプレー
○ リターンプレー
○ 速攻法
○ 運攻法
○ ディフェンス(カット、アタック、インターセプト
○ コンビネーション
○ キーパーとのコンビ
○ 交替技術
○ フリースロー
○ 7メートルスロー
○ 14メートルスロー
○ 十回パスゲーム
○ 5人一組を二組作り、紅白の各チームとする。
○ ディフェンス的にはマンツーマン
○ コートは7人制の半分ぐらい。
○ 味方同士10回、3人以上が

さわって早く十回パスした方を勝とする。(リターンパスはやってもよいが、回数にいない。ドリブルもよい)
レフェリースローから開始
オーバーステップなどの雑反則、ホールディングなどの体反則をとる、相手のフリースローとする。
スローインもある
時間は 3分ハーフ 1分休み(但し3分以内に勝ちを認めてよい)

ハンドボール選手の体力

—日本代表女子チームの体力について—

山本 隆久

技術と体力の関連について

試合における勝敗を決定する要因の一つとして、体力の占める割合は相当高いものと思われる。技術の修得及びその發揮、猛練習等の基礎となるべき体力の養成を怠つては、十分な成果をのぞむことは難かしい。

技術と体力、特に筋力との関連は、今日、未だ完全に解明されていないが、非常に重要な関連性を有していると考えられ、キネシオロジー(Kinectology)の一分野として、学問的に徐々に探究されてきている。ハンドボールのみならず各種のボールゲームにおいて、そのスポーツの基本技術は選手としての練習を行ない、対外試合に出場し得る位の選手ならば、そのフォームは技術の優劣により大きな差はあるものではない。基本技術をゲームの場において、他の選手(敵、味方を含めて)との連携動作によって如何に發揮するか表面にあわられてくるのであって、それがチームの強弱、技術の優劣としてとりあげられる。フォームに大差がないとすれば、ゲームにあらわれる基本技術の優劣は体力、特に筋力と、その筋力を持

統的に(即ち、ゲーム中、始めから終りまで)發揮し得る力によって決定される。

(注) ボールゲームにおける技術を形成する要因で、体力、特に筋力の占める割合は非常に高いが、フォームに大差がなく、体力(特に筋力)が優れていたとしても、ゲームにおいて総合された技術として發揮するためには筋力以外に多くの要因(例えば巧緻性、敏捷性、柔軟性、対人関係、作戦等)が作用することは勿論考慮されねばならない。

ソ連では早くから基礎的な体力(スポーツの種目にかかわらず、スポーツマンとして必要な体力)はもとより、その競技において必要と思われる体力の養成に力を注ぎ、今日の世界スポーツ界の各方面で活躍する礎を築いたことは周知のことである。

(注) ボールゲームにおける体力の養成特にソ連方式の考え方に対して、必ずしもそれを全面的に全ての人が肯定しているわけではないが、しかし、ソ連の活躍の陰に系統たてられたトレーニング・システムが完成され、それが大いに貢献していることには異存がない。

国内の大会では同じ様な体格の持主で以って組織されたチーム間でゲームを行なうわけであるから、体力的なハンディキャップというものはそう目立つものではなく、ゲームにあらわれてくる選手或はチームの総合技術的な面が大きくクローズアップされることが多い。しかし、海外遠征やら、或は国内での国際ゲームでの勝利を

目標とする為には、体力の増強は一日もゆるがせにできぬものがあり、ひいては技術の、或はレベルの向上につながっていくものである。チーム間の強弱の原因の一つとして体力の優劣が関係することは「ハンドボール選手の体力」(1958)に報告されている。

今夏歐洲に遠征し、ルーマニアのブカレストで開かれた第二回世界女子選手権大会(七人制)に参加した日本チームの体力面からみたプロフィールを紹介し、日常のトレーニング(特に体力養成の面での)の一つの指標とした。

△測定年月日及び場所

昭和37年6月13日 国立競技場

△被検者

全日本女子チーム15名(GK3名 FP12名)

△測定項目

- 1 形態面：身長、体重、上肢長、下肢長、胸囲、伸展上腕囲、屈曲上腕囲、前腕囲、下腿囲、手長、大腿囲、骨盤巾、肩巾、皮下脂肪厚、指極
- 2 機能面：背筋力、握力、体前屈、肺活量
- 3 運動能力面：垂直跳、立巾跳、サイドステップ、20mダ

豆ニエス

▽ドイツのハンドボール専門誌によれば、先の第二回女子七人制世界選手権の、個人得点十傑本・大洋デパート)は12点をあげ、第三位にランクされた。首位はマテユ(チェコ)14点。▽西独女子ナショナルチーム招待の話が進んでいる。条件が折り合えば38年1月から3月までの間に来日する。

ッシュ、遠投、バレー、ハイバーステップテスト(右上腕屈筋力、右上腕筋持久力、全身反応時間については次回に男子とまとめて報告する) △測定成績について 測定成績は表に示す通りである。今回は比較すべきデータがなく、十分な検討が加え得ないことは残念であるが、遂次実施して、ハンドボール選手として必要な体力の指標を見出ししていきたい。

- 1 全体的にいえることは
- 1 形態的にみて小さい
- 2 体力的にみて、まだまだ鍛える必要がある、又、その可能性を十分に持っている。
- 3 GKが全般的に比べて優れているが、しかし必ずしも満足すべきものではない。形態的面にしろ、機能的面、運動能力面で

女子代表の体力測定データ

項目	測定成績			測定値			
	全員	GK	FP	最高	最低		
形態的	身長	157.0	161.5	155.9	166.5	147.1	
	体重	55.6	57.7	55.0	62.0	49.0	
	胸囲	82.8	82.9	82.8	88.4	77.0	
	上肢長(右)	67.2	68.9	66.7	70.8	62.2	
	(左)	66.4	68.8	66.7	70.5	62.0	
	下肢長	83.7	87.6	82.7	88.6	77.4	
	伸展(右)	24.6	24.0	24.8	26.8	21.5	
	上腕囲(左)	23.8	23.7	23.8	26.8	21.0	
	屈曲上腕囲(右)	28.3	27.7	28.4	29.8	24.5	
	(左)	26.2	26.0	26.3	28.8	24.5	
	前腕囲(右)	23.9	23.9	23.9	25.0	22.3	
	(左)	23.3	22.7	23.5	26.0	21.2	
	大腿囲(右)	54.9	55.8	54.7	58.5	51.3	
	(左)	54.6	54.9	54.5	58.0	50.3	
面的	下腿囲(右)	35.5	35.3	35.5	39.6	32.4	
	(左)	35.2	35.3	35.2	39.0	32.0	
	手長(右)	20.2	21.0	20.1	22.0	19.0	
	(左)	20.2	20.9	20.1	21.7	18.8	
	肩巾	36.3	36.5	36.3	38.2	34.0	
	骨盤巾	25.1	25.1	25.1	27.8	23.0	
	指極	158.5	163.4	157.3	167.0	150.7	
	皮下脂肪厚	7.7	7.0	7.9	12.0	3.5	
	機能的	背筋力	111.1	118.7	109.2	128.0	90.0
		握力(右)	38.1	40.0	37.7	41.0	32.0
(左)		33.0	34.3	32.7	38.0	28.0	
体前屈		47.7	52.7	46.5	55.0	37.0	
肺活量	3150	3400	3088	3720	2440		
運動能力	立巾跳	1.82	2.01	1.88	2.04	1.71	
	サイドステップ	20.7	21.3	20.5	23	19	
		41.1	41.3	41.0	44	39	
	20mダッシュ	3.7	3.7	3.7	3.5	3.9	
	バレー	32.2	33.3	32.0	37¼	29	
	遠投	26.8	26.1	27.0	29.8	21.5	
面	ハード	105.2	102.0	106.7	118.5	88.8	
	垂直跳	39.5	39.7	39.4	46.0	35.0	

GKがFPより優っている。しかし、少なくともFPがGK位の体力(全体的に)が必要であろう。又、GKにしても、スポーツ選手としては決して十分とはいえない。

形態的面で、身長が低いことに素質の影響が大きくひびくのでトレーニングの余地が少ないが、他の項目では、充分にある。

機能的面及び運動能力面では形態的面に比べて相当に鍛えられているけれども、絶体的に十分であると思われ、体力の限界まで能力が発揮されていると

は到底いい難い。しかし、又、その反面、鍛えるべき余裕が十分にあることは今後のたのしみである。

各項目の測定成績をみると、チーム内の最高と最低の差が相当大きい。特に機能面と運動能力面においてそれが大きくあらわれている事はチーム編成上や、作戦に影響を与えているのではないだろうか。

絶対的に必要な体力増強

日本チームの遠征の成績は決して芳んばしいものではないかも知れないが、始めての海外遠征でもあり、この体力で良く戦えたと感じている。成績の如何にかかわらず、その対戦の内容から受ける示唆は極めて大きい。即ち、技術的面については他の外国チームに對して決してひけをとらない。しかし、体力的側面では世界選手権大会に参加したチーム中、最小のチームであるということである。若し、体力的に上位にあれば必ずや選手権を獲得し得るだけの技術、能力を有していたに違いないと信じている。

この様な意味からも、先に述べたレベルの向上というところから、体力増強が必須のものであることは認めなければならぬ。

体力増強の方法については前述の「ハンドボール選手の体力」に概括して述べてあるので、参考にしたい。トレーニングのスケジュールを決定するに際しては、ハンドボールの持つ特性を考慮し、更に選手自身の体力を加味して行なうべきである。

又、体力の増強と共にボールから全然はなれた状態がない様にも考えねばならない。綿密に立てら

れたスケジュールを、慎重な管理のもとに不断的努力が要求される選手及び監督が一体となって唯技術のみを追うことに終始せず、体力増強について一層の研究が必要であろう。

この測定に御協力を頂いた日本チームの選手の皆様、及び関係者並びに東京大学教育学部石井喜八氏、小山貴氏、芝浦工大、三浦睦夫氏、佐々木明男氏、吉武敬磨氏、東京大学教育学部山口晃氏及び東京教育大学、日本女子体育短期大学のハンドボール部員、御指導頂いたトレーニングドクター、田公一先生に感謝致します。

地方だより

清商ク、桜丘会を破る

▽第十四回東海選手権 (9月23日 名古屋松蔭高)

▽男子一回戦

清商ク 11 (8 | 5) 8 桜丘会 (静岡) 3 | 3

鶯の森ク 13 (7 | 4) 11 岐阜 (三重) 7 | 7

▽三位決定戦

桜丘会 22 (12 | 4) 10 岐阜

▽決勝

清商ク 20 (19 | 0) 7 鶯の森ク (清商クラブは初優勝)

▽女子一回戦

愛知紡 27 (17 | 0) 1 大垣 (愛知) 10 | 1

田村紡 19 (10 | 6) 12 城北 (三重) 9 | 6

▽決勝

愛知紡 13 (7 | 2) 4 千田村紡 (愛知紡績は五連勝)

静岡城北高敗れる

▽第17回国体東海予選兼東海高校総合体育大会 女子の部は9月23日、名古屋の松蔭高で行なわれた。

今夏の全国高校選手権に初優勝した静岡城北高(静岡)は、福沢高(愛知)に前半3対1とリードしたが、後半逆転され6対5で敗れた。

氷見クラブ初優勝

▽第一回北信越地区総合選手権大会は9月9日、新潟県の柏崎市営ハンドボール場に北信越各県の代表が参加して行なわれた。男子は氷見ク(富山)、女子は富山女高O

G(富山)が初優勝した。高校部門(国体予選)は、男子が北佐久

農(長野)、女子は富山女高(富山)が一位となった。

▽一般男子一回戦

全長野 20 | 17 小松ク (長野)

氷見ク 27 | 8 柏崎ク (富山)

▽決勝

氷見ク 15 (7 | 7) 13 全長野

▽一般女子決勝

富山女O 13 (8 | 2) 3 常盤ク (富山)

▽三位決定戦

静岡農 8 | 6 静岡工高

一般で岐大優勝

▽岐阜県総合選手権大会は十一月十一日、岐阜加納高校グラウンドで行はれた。

▽高校男子準決勝

加納高 13 | 6 岐山高

大垣農 17 | 7 大垣南高

▽同決勝

加納高 13 (7 | 5) 10 大垣農

▽高校女子準決勝

加納高 11 | 7 鶯谷高

▽同決勝

大垣南高 10 (6 | 3) 7 加納高

▽一般男子決勝

岐阜大 19 (18 | 2) 5 常盤工業

▽一般女子決勝

大垣南 11 | 10 大垣ク

静岡城北好調続く

静岡県中部地区高校大会は十一月十一日、静岡農グラウンドで行はれ、男子は清水商、女子は今年のも全日本高校優勝校、静岡城北高が強いところを見せた。

▽男子準決勝

清水商 9 | 5 静岡農

清水東高 14 | 6 静岡工高

▽三位決定戦

静岡農 8 | 6 静岡工高

▽決勝

清水商 9 | 8 清水東高

▽女子準決勝

静岡城北 20 | 4 清水西高

清水商 19 | 10 清水女商

▽三位決定戦
清水女商 22 | 1 清水西高

ハンドボールの詩

塚田みつ子 (名古屋市)

右だ……ボールだ
左だ……目ざすは
動く動作
動く繊細な神経

走る……スピィーディーに
投げる……せまい
ゴールポストに

神経は一点に集まり
そして

そこで勝負する世界
HANDBALL
勝利の感激に泣き
敗れたくやしさに泣く
そして

健闘に拍手をし合う
この一瞬!!
スポーツマン最高の幸福の
味いだらう

影なるスポーツに泣く
HANDBALLにも
世界の平和とともに
陽の当たる
スポーツになるだらう

そう思っている
そして
そう信じている

がんばれ!!
HANDBALLを
志すみんなよ

静岡城北 18 | 13 清水商

田村紡、三重総合に優勝

優勝

第13回三重県総合選手権は11月18・23の両日津市と四日市市で男子十チーム、女子五チームが参加して開かれ、男子は鶯の森クラブ、女子は初出場の田村紡績が優勝した。

▽女子一回戦

津女高 15 | 5 四日市商

▽同準決勝

上野高 12 | 0 津高

田村紡 17 | 4 津女高

▽三位決定戦

津女高 18 | 0 津高

▽決勝

田村紡 18 | 3 上野高

▽男子準々決勝

四日市工 13 | 9 半田ク

本田技研 15 | 10 大安ク

鶯の森ク 19 | 6 四商OB

四日市工 16 | 9 四日市商

▽同準決勝

鶯の森ク 12 | 11 四日市工B

本田技研 16 | 14 四日市工A

▽同決勝

鶯の森ク 19 | 15 本田技研

桜台高敗れる

11月23日名古屋で行はれた愛知県高校新人大会の準々決勝で、夏の優勝校桜台高は、中京商に11-7で敗れた。	▽高校男子準決勝 天 城 16 (8-13) 4 津山工 井 原 21 (6-15) 3 津山 倉敷 24 (4-5) 4 岡球 2 (1-4) 21	▽高校女子準決勝 天 城 17 (9-13) 6 矢 掛 倉敷 24 (13-11) 15 岡山 大 1 (1-0) 1 青 陵 1 (5-4) 9 操 山 井 原 17 (5-11) 1 青 陵
---	--	---

話題のチーム 菊地農蚕の巻



国体で優勝した直後、荒木監督は「インターハイで2位になって残念だったが、国体では絶体優勝してみせると自信を持っていた。ここまでく

には選手もずいぶん苦労しました。これを選んで選手たちの苦労の報いは報いられたよ」と語っていた。33年度にハンドボール部が創立し、35年の新入生に「三年計画」をたたき込んだ。国体出場の山口、高山八並、中村(全)、中尾、中村美、西口、田代の8人が、三年間荒木監督に鍛えられたわけだ。合宿に明け、合宿に暮れた。すっかり合宿になれたか、ひとりも落伍者がなかった。「打倒熊本市立高」を旗じるしに合宿が続いた。昨年の国体予選で熊本市立高を破って秋田国体に出場したとき「目標より一年早かった」とうれしい悲鳴をあげたらしい。「三年計画の三年目には、インターハイか国体のどちらかをいただく」——この念願がピタリと三年目に実現した。「この8人がごっそり卒業してしまうので、来年(38年)からまた出直す。38年は棒に振り、39年のインターハイ、国体をねらうと荒木監督は早くも闘志をよめている。来年の新チームは、からだが小さいのでこしのチームとは性格の違ったチームをつくるのか。国体優勝をおみやげに8人の女傑は卒業して行く。進学するもの、結婚するもの、実業団チームに行くもの……。とにかく大洋デパート(国体優勝)とともに女子王国を築いたチームである。女子実業団チームからみれば「のどから手が出るほど」のほしい選手がいる。どこへ行くかはお楽しみ。

アウトドア・シーズン 回顧……黒尾 武

今年一年をふり返って、と云うよりアウトドア(十一人制)シーズンを顧りみてと云った方が最近の斯界はびつたりの様である。

細部には本誌前号にも指摘されている通り若干改良の余地もありそうだが、その本旨は大会の權威を一步前進させたものとして歓迎される。

男子が大崎電気(東京)、女子が愛知紡績(愛知)と両部門とも実業団チームが覇者となったことも画期的なことである。

昨冬の全日本総合室内で両者がタイトルを獲得し、斯界の新しい勢力として実業団球界が大きく前面に乗り出し、今夏また、総合選手権をも制するところとなつて、学生、クラブチームの掌中から、完全に覇權は実業団に移つた感じである。

学生、クラブ界、特に学生界の覇權奪回を目指しての奮起を大いに期待したい。

初遠征、しかも初の国際試合と云う経験の不足は、多くを望む方が無理。

世界選手権の四敗はとも角、国際試合の七勝四敗一分はむしろ上出来である。

その上昨年の男子の渡欧後の成果、影響よりも、今年の子の方が帰国後国内に多くの示唆を与えている様で、国体(十月)一般で大洋デパート(熊本)が優勝したのも、西村選手の渡欧経験がチーム全般に活かされたのが大きいと云われるほどの成果を生んだ。

この愛知紡績を国体で大洋デパートが破つたのはトビックであり、全日本総合に初出場ししかも三位となった平均年齢15才と云う田村紡績(三重)の出現も、話題として欠かせない。

夏(八月)の全日本総合も話題が多かった。初の予選制採用、男女とも実業団チームの優勝、芝浦工大(東京)の失格などがそれだ。予選制については

期待すると共にこれら女子強豪の激しい角逐を来シーズンはさらに興味を持ってみまもりたい。

欄

組織委の弱体に思う

オリンピック東京大会まであと二年。日本の組織委員会やJOCのしていることは、どうも世間の不信を買うことばかりのようである。

投

私どもは、新聞などで報じられることから、判断するのでなく、わしく深いことはわからない。やはり正論というものが、なかなか通じない組織に論じているような気がする。そうすると、先般日本ハンドボール協会が組織委員会に突きつけた公開質問状などは、小気味のよい一撃だったといえる。オリンピック東京大会でハンドボールが採用されるとか、復活するとかいうことではなく、日本のスポーツ界の中で堂々と組織委員会に対して、言

うべきことを言った態度は実に偉かったと思う。

悲運に泣いたハンドボール界が、オリンピック東京大会の成功を願えば願うほど組織委員会の弱体が心細い。そしてあのときの公開質問状などの一件が思い出される。

(大阪・心寄世男)

シーズン制の確立望む

来年の国体から男子も7人制になったそう。

その「是非」はとにかく、協会に考えてほしいのは、このさい7人制と、11人制のシーズンをはっきりさせてもらいたい。

国体は原則として十月中、下旬である。これまでの慣習からいけば、当然11人制シーズンの最中である。ましてや国体は予選代表による大会であるから地区予選は九月から行なわねばならない。

八月に各種の11人制の全日本選手権が行なわれる現状では、この切り替えは非常に短時日にやらなくてはならない。国体7人制というそのことだけを考えずそこから派生する問題について協会はどのような考えを持っているのだろうか。特にシーズン制の確立は急務であろう。(静岡、倉田生)

7人制チーム招待を

国体が7人制となり、11人制の全国大会は学生、高校、全日本総合となつてしまいました。

これはいかに7人制に対するバリエーションが大きいを示すものだと思います。そこで、これからの日本の7人制の発展、さらには普及のために、ぜひ外国から7人制のチームを招いてください。欧州遠征は二度とも7人制でした。それなりの技術を習得したのです。来年は外国の7人制チームを招待するよう関係者の努力を期待します。(愛知、一教員)

アは抹消されます。

問 第一回国民体育大会の各決勝記録をお知らせください。(兵庫・木村文彦)

答 第一回の国体は昭和21年11月1日から3日間西宮で行なわれました。部門は現在(一般男女、高校男女)とは若干違つていました。

▽男子中等 豊中 11-0 倉敷工
(近畿) (中四国)

▽一般女子 豊中 3-1 日体
(近畿) (東京)

▽学生東西対抗 大阪衛専 5(4-1)1 早大
(西) (東)

▽一般東西対抗 全関西 10(6-3)3 全関東
(4-0)

編集後記

▽：本誌も本号で12号になりました。一年四回の発行(季刊)ですから、つまり誕生してからちょうど満三年です。いまになって考えると、第1号を出したとき、一本立ちできるかどうか怪しいものでした。毎号、毎号シリを引っぱたかれながら編集し、やっとここまでやってきました。これもみんなハンドボールファンの方の応援のお蔭です。ご期待に沿えるよう、こんども大いにベストを尽します。よろしくご指導ください。

▽：第9号で「11人制か、7人制か」のアンケートを試み、そのときは7人制支持が多かったです。国体のときに開かれた評議委員会で「山口国体から全種目7人制実施の決定が出されました。7人制でなければ、ハンドボール人口の底辺を広げることにはできないというのが一つのねらいでもあるようでした。聞くところによると、欧州は7人制がさかんとか。日本もここ一、二年の間には11人制が姿を消すのではないだろうか。そのかわりに国体の出場チームは増えて、ハンドボール普及にはプラスになるでしょう。

▽：第一回ユニバシアードに参加することになり、本誌が出るころには日本チームは出発していることでしょう。参加選手を見るのと全国からのピックアップチーム。ちょっと総花的な感じがしないでもない。名監督のことだから、りっぱな成績をあげてくることでしょう。

▽：10大ニュースについて、感じたことがありましたら本誌編集部まで。(ふく)

問

問 連勝中の愛知紡績が、その間に獲った主なタイトル名をお知らせください。また、大洋デパートに負けたのは初めてですか。(東京・J生)

答 第13回全日本総合(昭36)、第14回全日本総合(昭37)、第16回国体(昭36)、第8回全日本総合室内(昭36)、第2回全日本実業団(昭37)。このほか東海地区の選手権を全部獲得しています。

問

大洋デパートには初めての敗戦です。大洋デパートとの公式戦での対戦成績は、これで4戦3勝1敗。

質

いづれにせよ芝浦工大22-13立大のスコ



レナウン

スポーツ

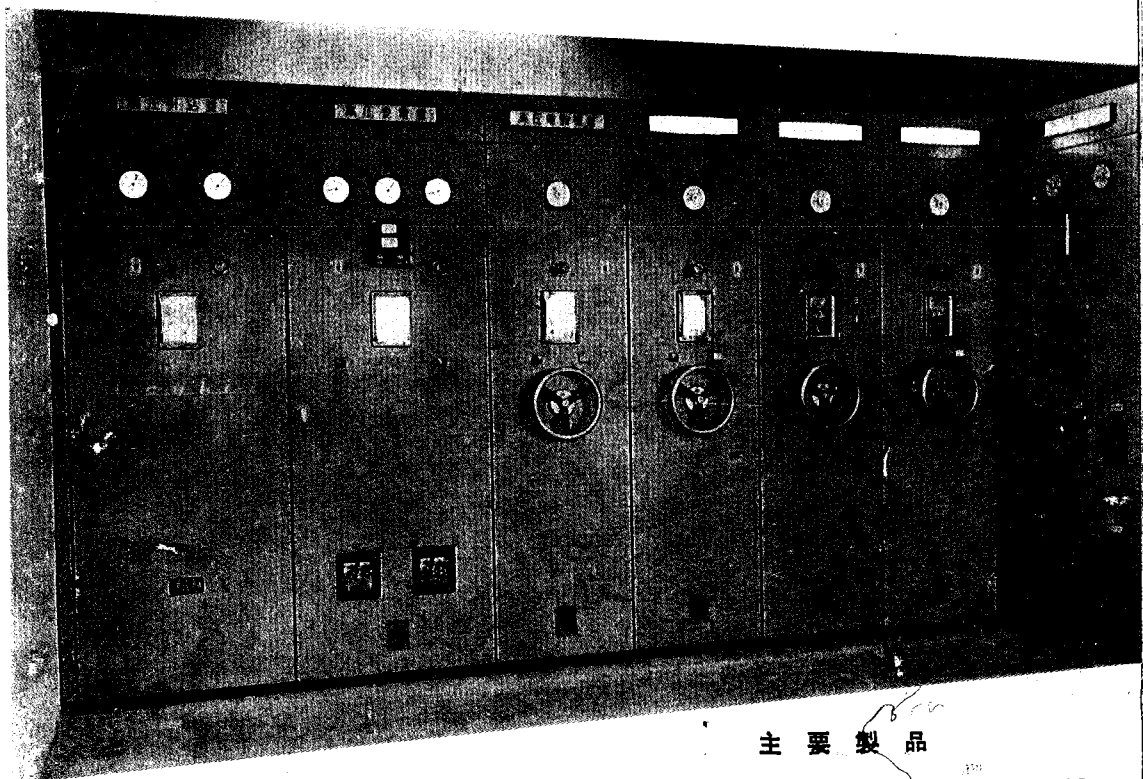
- セーター
- シャツ
- くつ下

レナウン工業株式会社・レナウン商事株式会社

O.S.A.K.A. I

歴史を誇る 大崎の電力設備

配電盤
分電盤
動力制御盤



主要製品

各種積算電力計, テレメーター
計器用変成器, 標準変成器
安全ブレーカー, ノーヒューズブレーカー
誘導型自動電圧調整器
静止型自動電圧調整器
各種試験用機器
配電盤・分電盤・動力制御盤

本社変電室
キュービクル型受配電盤



大崎電業工業株式会社

本社・五反田工場 東京都品川区五反田1-263 電話白金(441) 2111 (代表)
蒲田工場 東京都大田区原町10 電話蒲田(731)4013-5, 3222

日本ハンドボール協会編 第十二号
昭和三十七年十一月二十五日印刷 発行所
昭和三十七年十一月三十一日発行 日本ハンドボール協会 電話(201)九五一一~五
東京都千代田区神田 四ノ六
振替東京五八三四八番
編集兼高嶋 洵
定価五十五円 (下) 二十円